予定されている巻数は以下の通り

天国のバラ

グザシィオン対ドクター・シオン

ザクシア対アテーナ

地獄の復活

グザシィオン対ポセイドン

天国のバラと神の杖

ザクシアの犠牲

ヴィアルの終焉

1000年後

超惑星グザシィオン、追放された神々の彫像に関する物語

ザクシアの転生

神々の復讐

ティアロックの攻撃

オリンピア対ユリシーズ

惑星グザシィオンの最後

ここに私がどのように風景や人物を描いたかメモを残しておきます。

ザクシアはとても成熟した若い娘です。戦姫であるので髪を短く切り込んでおり色は青です。眼も青色をしており、服装はいたって普通のものです。彼女は腕に天国のタナと念力の力を抱えています。ヤズーは緑色の服装に緑の眼、背中には刀を抱えるためのベルトをかけています。ザルタは青い服に灰色の髪、紫の眼、腕には青い刺青があり、そこからグザバルを呼び出すことができます。

スラッシュは金色の服を身につけ、目の間には、真っ赤なまつげに長い髪があります。彼は腕にニクラモスの刻印を抱え呼び出すことができます。マルビは死んだような目をした小人です。本当にひどい身なりで、太っていてハゲでいます。武器は彼の声です。この声によって木を切ったり岩を砕いたりすることができます。アシターナは金髪に青い貝殻をつけています。彼女の魔法のフルートはその音を聞いたものを魔術にかけます。彼女は音によって敵を操ったり倒したりすることができます。アンフェールは背の大きな男で、金色の光輝くマントをかぶっています。彼のぶらりと垂れた腕は胴体と同じように長く、ひどい声をしています。フィデュシエールはヨークシャーテリアの犬で、次第に狼のように逞しくなっていきます。白い翼を身につけ、羊飼いとともに天空を駆け抜けます。

メルーダはとても痩せた女性です。病床に伏していますが家族を思いやり自らの病気の重大さを隠しています。夫のヨローは年老いています。短く切り上げた茶色の髪に口ひげをはやしています。ヴァキウスは僧侶で真っ白なローブを身につけています。信仰に身を捧げ日夜仲間たちのためキリストに祈りを捧げています。イブとエスターは双子です。一方は勇敢で、もう一方は臆病です。イブは高貴な衣装を身にまとった王妃です。エスターはザクシアのように勇敢な戦士の顔をしています。トロナーロは多いな翼を生やした馬で、音と同じぐらい早く翔けることができます。ザクシアがグザシィオンとなった時には、彼女を救うために光の速さで空をかけます。

グザシィオンはザクシアに強大な力を授けます。仲間を失った若いヒロインは通常では信じられないほどの力を発揮します。髪の毛はより長くなり、顔はより険しくなります。彼女は成長し一人の女性になります。そうして最も強大な敵の数々ドラゴンテョンを倒すのです。ドラゴンションは火の力を操る人物です。ザクシアはヤズーやスラッシュ、ザルタとともに彼に挑みますが、これはとても困難な闘いとなります。彼女はグザシィオンの最終形態になることで、ドラゴンションを倒すことに成功します。アンフェールの城はとても大きく、蜃気楼に包まれています。城の頂上の党には雷が落ち、炎を上げています。この炎が消えた時メルーダの命も消えてしまいます。

物語は全8巻の予定です。エンフェールに打ち勝ったのちには、ザクシアはドクター・シオンと戦います。アテーナの神々やアベルとアレスも登場します。神々はギリシア神話の性格を帯びたままにしています。いくつか外見の面で変えたところがあります。例えば、アテーナは夫人に似ています。結婚式のドレスを着てとても優しい声をしています。アベルの顔はとんがっていて、目や髪からも彼が非常な力を蓄えていることがわかります。アレスは地獄の炎の使い手です。

描写

ザクシアは若い娘だが見かけによらずとても強大な力を隠し持っている。物語の最後では彼女は３５歳になっている。戦姫として活動している。神はとても長く伸ばしたままにしている。装飾品は身につけていない。目は青く、とても自信家である。まだ娘だった頃には着物を着ていたが、今ではほとんどの時間は銀色の衣装を身につけている。彼女はパレード諸島にいるときに空手に似た武術を心得た。

ヤズーは緑色の服装に緑の眼、背中には刀を抱えるためのベルトをかけています。ザルタは青い服に灰色の髪、紫の眼、腕には青い刺青があり、そこからグザバルを呼び出すことができます。息子のミオリューにその力と技術を授けるための指導を行う。

スラッシュは金色の服を身につけ、目の間には、真っ赤なまつげに長い髪があります。トゥーキネジーの秘術を使うことができ、のちにその技術を息子のトレジオールに託します。トゥーキネジーはニクラモスの秘術に似ていますが、それとは正反対に仲間を守ろうとするときに真の力を発揮します。トゥーキネジーの力で敵を別の空間に閉じ込めてしまうこともできます。

マルビは小人のまま成長しません。身長は伸びないものの、顔つきは次第に大人らしくなっていきます。アシタナは次第に死んだように美しくなります。青い髪にはいつも貝殻の飾り物が付いています。彼女は力を失ってしまうことになります。というのも、彼女は一度死んでしまったのちに、ドクター・シオンの力によって蘇るからです。

アンフェールは気の狂った天才で髪の毛はボサボサで伸び放題にしています。とても身長が高く、黒い眼鏡をかけて白いひげを伸ばしています。年老いているが、まだまだ魔力は衰えていません。彼の力は非常に強大なのです。

イブとエスターの双子は、一方の体つきが変わってからは、もう一緒に乗ることはありません。双子の性格は次第に正反対の方向へと向かっていきます。この双子はアンドロイドガールとアンドロイドボーイとの戦いの中で命を落とします。イブは高貴な衣装を身にまとった王妃です。エスターはザクシアのように勇敢な戦士の顔をしています。

トロナーロは多いな翼を生やした馬で、音と同じぐらい早く翔けることができます。ザクシアがグザシィオンとなった時には、彼女を救うために光の速さで空をかけます。ザクシアは馬を5度呼びます。天空でも宇宙空間でも好きなところをかけることができます。物語が進むことで、この馬もまた成長しています。ザクシアがグザシィオンとなった時にはこの馬を呼ぶことはできません。ドラゴンションとの戦いでこの詳細が描かれます。

アシェローナは１０歳でザクシアの娘です。背中には父であるヤズーの作った剣を携えています。剣はカランタという名前です。いつも背中に携えています。彼女もまた母と同じようにグザシィオンに変身することができます。母はこの変身を会得するために20年の歳月を費やしたのですが、娘の方はもっと早く会得してしまいます。カルタナを母から教わり、ゲルマスの惑星で多くの敵を打ち負かすことになります。

第2巻では魔術についても語られることになります。というのも、グレモロスにて、我らがヒロインが数々の魔術を学ぶことになるからです。ゲルマヌスの惑星には太陽がありません。それはドクター・シオンによってつくられた人工の惑星なのですえ。彼はそこから送り出されるサイボーグによって地上を支配しようと企んでいます。ザクシアはそれを阻止しようと単身惑星に乗り込みますがそこで命を落とします。シオンが大地に落とす筈であった爆弾は、ザクシアの命がけの行為によって起動を外れ、惑星ごと自爆する羽目になります。アルシェローナとその仲間たちもこの戦いに加担することになります。

アルシェローナは仲間を救い死ぬよりも一人で生き残ることを選びます。そして地上で天国のバラを探すための冒険に出ます。

ザラは僧侶の衣装に身を包み真っ白なひげを生やしています。身長はとても高く少なくとも１９０センチはあります。

サイボーグマンとサイボーグガールはアンドロイドで第2巻で登場するうちでは最も強い人物です。サイボーグマンは若い男の外観をしており真っ赤な衣装に身を包んでいます。火の力を使うことができます。サイボーグガールも同様で、彼女の場合は氷の力を使うことができます。

サイボーグマンとサイボーグガールがフージョンするとサイボーグゼッドが生まれます。メガグザシィオンとなったザクシアの力を持ってしても止めることができないほど強大になります。テラートという太陽システムの力を借りた破壊装置を身につけています。

ズルタンは若い男で、痩せていて、赤い目をしています。背中には弓を携えフレシェッティーの矢を飛ばします。

トレジオールは若い男で年齢は１８歳です。父親のスラッシュによく似ています。アルシェローナの友は皆１８歳でともに冒険をします。

ミオリューは魅力的だがとてもシャイで秘密主義だ。若くかわいらしい。父ザルタと同じように青い衣装を身につけている。惑星にも違いがある。地球はその通り青い惑星だが、ゲルムスの惑星は真っ赤に燃え盛っている。

レスカールは我らがヒロインが打ち捨てられたサイボーグBPを見つける惑星である。このサイボーグはのちにユマニティーと呼ばれ。完璧に透明になり姿を隠す。そして話すことを学び始める。

登場人物

ザクシアは若い娘だが見かけによらずとても強大な力を隠し持っている。物語の最後では彼女は３５歳になっている。戦姫として活動している。髪はとても長く伸ばしたままにしている。装飾品は身につけていない。目は青く、とても自信家である。

グザシィオンに変身することができる。

グザシィオンに変身したザクシアは、赤や青、緑の髪の毛をして使う力によって変わる。見かけの変化は髪の毛しかないが、通常よりも力強くなる。衣服はグザシィオンになることで金色に変化する。

スーパーグザシィオンになるとザクシアは２０歳年をとる。これがグザシィオンとスーパーグザシィオンの違いである。メガグザシィオンはザクシアの変化の最終形態である。この状態になることで彼女は最大限の力を発揮できる。見た目もこの変身によってかなり変わる。髪の毛は足元まで届くほど長くなり、自由自在に動かすことができるようになる。この状態のザクシアにかかれば、台風全体をたった一撃のパンチで消し去ることができる。

アテーナは彼女のライバルである。アテーナのことを話すと彼女は激昂することもある。アテーナは１７歳でザクシアと同じように若い。ローブを身につけており、指にはたまにしか見えないが美しい指輪を身につけている。ザクシアよりも身長は高い。健康的な金髪をしており。人類愛を持ち合わせている。髪の毛はとてもとても長く、目は栗色をしている。神の杖を使って攻撃をする。

天空の審判は真っ白な衣装に身を包み、目も髪も黒い。４０代から５０代の男である。背が高く、頭の上には王冠をかけている（これは天国のために働いていることの証明である）。

聖域は無限の寺に似ており、そこではあらゆる悪の力が無効化されます。聖域の前では人は永遠に歩み続けなければなりません。寺の左にある階段を巨大な崖にたどり着くまで下っていく必要があります。ここまでだどりつく人はそう多くはありません。ここまでくればもう大丈夫です。すべての罠は解除され聖域への道のりが示されるでしょう。

罠には例えば、落とし穴や矢の雨などがあります。一度ザクシアはグザシィオンの状態になります。

他の敵たち、例えばナラやニエルタ、シネルなどは若く強いです。ザクシアと同じ年齢ですが、地獄の力を得た彼らは彼女よりもさらに強大でズル賢いのです。彼らに対抗するにはザクシアは変身するしかありません。

彼らの目的はアテーナにある寺を守ることです。そこには人は誰も踏み入れることができません。そこに入ろうと数々の勇者が戦いを挑みましたが皆無残にも死んでしまいますた。アテーナの掟を破ることはできないのです。

この状態になることで彼女は最大限の力を発揮できる。見た目もこの変身によってかなり変わる。髪の毛は足元まで届くほど長くなり、ヤズーと変わらなくなる。スラッシュとザルタも自由自在に動かすことができるようになる。この状態のザクシアにかかれば、台風全体をたった一撃のパンチで消し去ることができる。

「ザクシアの犠牲」では、彼女は天国の使いのそばで亡くなる。しかし七日間の昏睡状態ののち、新たな力を得たウルトラグザシィオンとして蘇る。新たな力で神々によって葬られた仲間の仇を討つため立ち上がる。ザクシアは仲間とともに惑星グザシィオンにテレポートする。彼女はテレポーテーションを行うことができるようになる。そして地球から何万光年も離れた惑星へと行き新たな大地を探し始める。

登場人物

　ザクシアは若い娘だが見かけによらずとても強大な力を隠し持っている。物語の最後では彼女は３５歳になっている。戦姫として活動している。神はとても長く伸ばしたままにしている。装飾品は身につけていない。目は青く、とても自信家である。

　ヤズーは緑色の服装に緑の眼、背中には刀を抱えるためのベルトをかけています。

　スラッシュは金色の服を身につけ、目の間には、真っ赤なまつげに長い髪があります。彼は腕にニクラモスの刻印を抱え呼び出すことができます。もっとも成熟しており、少し野蛮な感じもありますが思慮深くもあります。

　ザルタもあまり変わってはいません。成長し大人になりました。しかし彼のマントの下に隠れた顔には変わりはありません。

　アンフェールは気の狂った天才で髪の毛はボサボサで伸び放題にしています。とても身長が高く、黒い眼鏡をかけて白いひげを伸ばしています。年老いているが、まだまだ魔力は衰えていません。彼の力は非常に強大なのです。

　トロナーロは多いな翼を生やした馬で、音と同じぐらい早く翔けることができます。ザクシアがグザシィオンとなった時には、彼女を救うために。

緑色の服装に緑の眼、背中には刀を抱えるためのベルトをかけています。スラッシュは金色の服を身につけ、目の間には、真っ赤なまつげに長い髪があります。彼は腕にニクラモスの刻印を抱え呼び出すことができます。もっとも成熟しており、少し野蛮な感じもありますが思慮深くもあります。

　ザルタもあまり変わってはいません。成長し大人になりました。しかし彼のマントの下に隠れた顔には変わりはありません。

　アンフェールは気の狂った天才で髪の毛はボサボサで伸び放題にしています。とても身長が高く、黒い眼鏡をかけて白いひげを伸ばしています。年老いているが、まだまだ魔力は衰えていません。彼の力は非常に強大なのです。

　トロナーロは多いな翼を生やした馬で、音と同じぐらい早く翔けることができます。ザクシアがグザシィオンとなった時には、彼女を救うために。

ミリューは父のザルタと同じ格好をしている。青白く年は若い。彼は青と白のバンドを腕に巻いている。背中には火の刻印がある。魅力的な少年である。次第に美しくなっていく。

トレジオールは父のスラッシュの若かった頃に似ている。彼も金色の服に身を包み額には四角いオレンジの傷がある。眼と髪は黄色い。

テネーブルは葬儀の行われる場所のように暗く湿気ている。どんよりとしておりとてもひどいものだ。好みの色は黒と青白いもの。そして紫。黒い川は枯れた木に囲まれており、曖昧な領域と空虚。たくさんの空虚。白い骸骨に囲まれている。

タクシーはアシターナに少し似ている。彼女の身長は大きく信じがたいほどの力を持っている。眼は黒く、髪の色もまた黒い。

ラヤはダイヤモンドの目をしており、透き通った眼差しをしている。服装は戦士のものだ。

モラスはグルアンで青い。チューイング・ガムを噛んでいる男で、マキャベリスムを崇拝している。

ダーウィンは紫色に身を包み、目も髪も同じ色をしている。彼の斧はとても大きく彼以外には扱うことができない。

エヴィアンは天然ぱーまの髪をしている。彼女の身長は大きく信じがたいほどの力を持っている。眼は黒く、髪の色もまた黒い。

ラヤはダイヤモンドの目をしており、透き通った眼差しをしている。服装は戦士のものだ。

メトーナは筋骨隆々としている。強く打ち負かされることはない。両腕は筋肉によって膨らんでいる。

ショーネンは紫色に身を包み、目も髪も同じ色をしている。彼の刀はやがて燃え盛る炎に包まれる。

エクリプソールは黒い服を着ており、彼は月を抱えておりそれは黒いはずだ。額には黒い月食のマークがある。体つきはいたって普通。背中に沿って黒い線があり、髪の毛は白い色をしている。

ムルチマンは赤と黄色のカラーをしている。彼の頭は二つの色にきっちりと別れている。本当にたくさんの色がある。体は長く、腕もまた長い。身長は信じられないくらいである。体つきはしっかりとしている。

ハイネケンは髪の毛を剃っており、目は黒い。他人を殺すのを喜んでいるように見える残酷な顔つきをしている。メテオーラのように、筋骨隆々としており、彼と比べるとハイネケンの筋肉はまるで巨大な山のようだ。

　ヤッシュはブロンドに緑の眼。眼差しは深く髪は長く半分が緑色、半分が金色である。エレガントな人物。

エヴェールはピンクの腕にピンクの目、ピンクの髪をしている。腕と背中にはピンクの線がある。

ザロリヨンは小さなフラメッシュである。髪と目の色は青く、髪は長い。

アリユーは髪の毛を剃っており、目は黒い。他人を殺すのを喜んでいるように見える残酷な顔つきをしている。メテオーラのように、筋骨隆々としており、彼と比べると髪の毛をとかすのが好きなようだ。

トレカンはトレジオールとズルカンがフージョンをした姿である。外見はトレジオールとズルカンの特徴を半分ずつ引き継いでいる。細く、赤い目、赤紫の髪。ゲルムスの矢を背中に抱えている。

ヴァリオンはターキー色の戦士である。ターキー色の髪の毛に目。身長はとても高く首にはペンダントをしている。

アイシスは天の青の衣に身を包んだ戦士である。髪は衣と同じ色をしている。お腹には大きな輪っかをつけているのが見える。顔は鋭く死を予言するようである。

ヤマーは明るい黄色の衣装を着ている。彼はとても太っている。黄色い目をした戦士である。髪の毛も服と同じようにいつも明るい黄色である。

スルタンは鮭の色をしている。髪も目も同じ色である。足には長靴を身につけている。発達した少しひきつった皮膚をしている。身長は低く、このデメリットをカメレオンのように色を変えることで補っている。

オルメカはオレンジと黄色の混じった明るい色の衣装を着ている。目はオレンジ色で髪も同じ色。首の周りには飾りがある。腕の半分は黄色で半分はオレンジ色である。残りの体の部分も同じ。

ファティウスは怪物のような顔をしており、頭は変形している。栗色の眼をしており、髪の毛の色は黒い。

マトリスは灰色のロボットで、超完璧である。

カオは明るい黒に身を包んでいる。ゴシックスタイルでいたるところが筋骨隆々としている。

クレーメンは全身真っ赤。白いチョッキを着ている。目は白く、髪を剃っている。

タニスは髪も目も服装も濃い青色をしている。意地汚い性格をしている。

天の審判は真っ白な長い衣を身にまとっている。目は黒く、髪も黒い。４０代から５０代の男性である。身長は高く。オレオールを頭につけている（これは天国に支えているものの印である）。

天の管理官は真っ白な長い衣を身にまとっている。目は黒く、髪も黒い。４０代から５０代の男性である。真っ黒な口ひげとひげを蓄えている。オレオールを頭につけている（これは天国に支えているものの印である）。

天のガーディアンは真っ白な長い衣を身にまとっている。目は黒く、髪も黒い。４０代から５０代の男性である。身長は高く。オレオールを頭につけている（これは天国に支えているものの印である）。

アレスは短い髪の毛をしている。黒い目と黒い髪をしている。黒い衣装に身を包み、右の頬には黒子がある。四角い顔をしており、耳にはイヤリングがある。

ポセイドンは金色の大きなあれを持っている。ブロンドで目も髪も同じ色。身長はとても高く、彼の王冠は彼自身と同じくらい重要である。

サクラはポセイドンの支配下に置かれている日本人の若い娘である。28歳から35歳で美しい。青い目をしている。

アンフェールは第一巻から変わっていない。

アテーナは17歳でローブを身につけている。金髪で髪はとてもとても長い。

ドクター・シオン :

氷のロボット :

ハデス:

未確認飛行物体 (OVNI) :

三匹のゴルゴン

５０人のダイナード

ポセイドンの５０人のニンフ

アルテミスの７０人のニンフ

アフロディーテ

アポロン又の名をフェーブス

アルテミス又の名をシベール

デメター

ディオメード又の名をアルゴス

アシール

ユモールポ

ディオニソス又の名をバッカス

ヘルメス

エスティア

アンティゴーネ

アンテ又の名をガイアの子

時間たち

シャリテ

アンテロス

ガニメード

ヘベ

ヒメン

リースヴィー

ロー

イリス

レト

メネモスティール

パン

ガイア

シベール

モワール

ミューザたち

ポトス

オルフェ

エウリディーチェ

海のドラゴン

アトラス・エリアス・アリウス

マルスの森

悪魔のクリプテ

打ち捨てられた砂浜 : 真っ白な細かい砂。植木。 カリフォルニアの砂浜のように。

マルスの山

クリプテの庭

洞窟

ニルの教会

グランドキャニオン

丘

メルスの迷宮

ガイア

崇高なる存在

メラウダ

ヨロウ

ザクソリオン

ズルカン

サイボーグBP

ヴァキウスはドワイアンの僧侶である。真っ白な僧衣に身を包み髪の毛も買っている。ひげはいつも綺麗に剃られていて見られない。口ひげもない。筋肉質ではない。背中にはキリストの十字を追っている。

ザラはいつも真っ白な服装をしている。ベニテの水の矢を持つ。年老いているがまだまだ元気である。父であるヴァキウスのようにいつも背が高い。

ザクシアは今まで通り自分に自信を持っている。そして彼女の娘についても同様だ。いつも同じ服を着て、髪の長さもいつも同じである。変わるのは変身の際だけである。

スラッシュはさらに筋肉をつけて、ヤズーやザルタに似てきている。額にはいつもの赤いマークがある。金色の服を身につけ息子のトレジオールと同じスタイル。

ザルタはヤズーとスラッシュに似ている。最後にはローブを手に入れ自分の出生の違いについて知ることとなる。

トルナードには同じ翼が付いている。真っ白でエレガントさも変わらない。顔つきが険しくなった以外には変化はない。

アッシェローナはその並外れた美しさを保ったままである。年月は彼女の美しさに輝かしさを与える。金髪に緑色の目、マニメントが攻略したクアランタをいつも背中につけている。

ミオリューは成長し大人になった。青白くいつも腕には青と白のバンドをしている。背中には火の刻印がある。いつも魅力的で少し気難しい。次第に美しくなっていく。

トレジオールは成長し大人になった。いつも金色の衣装を身につけており額にはあのマークがある。金色の目と髪をしている・・・

ヤズーは金色の服を身につけ、目の間には、真っ赤なまつげに長い髪があります。彼は腕にニクラモスの刻印を抱え呼び出すことができます。もっとも成熟しており、少し野蛮な感じもありますが思慮深くもあります。

アシェローナは金髪で青い目をしている。髪の毛を切ったので前とは少し違っている。

イヴとエスターは二人とも髪を結んでおり、イヴは長い髪を、エスターは双子のもう一方よりも短い髪をしている。イヴは成熟したが戦いの中に消えていく。顔つきは次第に姉のようになる。モーヴ色の目に官能的な唇をしている。耳にはいつもイヤリングのようなブレスレットをつけている。

サイボーグは宝石を身に付けている。まるでグザシィオンのようになっていく。

ポセイドンは赤と黄色のカラーをしている。彼の頭は二つの色にきっちりと別れている。本当にたくさんの色がある。体は長く、腕もまた長い。身長は信じられないくらいである。体つきはしっかりとしている。

ザルーの創造者は髪の毛を剃っており、目は黒い。他人を殺すのを喜んでいるように見える残酷な顔つきをしている。メテオーラのように、筋骨隆々としており、彼と比べるとハイネケンの筋肉はまるで巨大な山のようだ。

グロッシェンは二人とも髪を結んでおり、イヴは長い髪を、エスターは双子のもう一方よりも短い髪をしている。イヴは成熟したが戦いの中に消えていく。顔つきは次第に姉のようになる。モーヴ色の目に官能的な唇をしている。耳にはいつもイヤリングのようなブレスレットをつけている。

ビリーはドワイアンの僧侶である。真っ白な僧衣に身を包み髪の毛も買っている。ひげはいつも綺麗に剃られていて見られない。口ひげもない。筋肉質ではない。背中にはキリストの十字を追っている。身長は187センチ。ベニテの水の矢を持つ。年老いているがまだまだ元気である。父であるヴァキウスのようにいつも背が高い。

サムとサンディーは双子である。髪の毛を剃っており、目は黒い。他人を殺すのを喜んでいるように見える残酷な顔つきをしている。メテオーラのように、筋骨隆々としており、彼と比べると髪の毛をとかすのが好きなようだ。サンディーはとても美しい。二人とも耳には黄金のイヤリングをしている。

ジミーは髪の毛を剃っており、目は黒い。他人を殺すのを喜んでいるように見える残酷な顔つきをしている。身長は180センチメートル。メテオーラのように、筋骨隆々としており、彼と比べると髪の毛をとかすのが好きなようだ。

スカフードルはバターの肌をしている。１６７センチに体重は５０キロ。30歳から35歳の間。恐ろしいまでに強力な魔力を持つ。王冠を頭に抱え、額には赤い傷跡がある。インディアンのように赤いローブを着ている。青い目に白い髪、白い靴、腰には燃え盛るベルトがついている。彼の力はとてつもないものだ。ジッッサイのところは氷のロボットであることに読者は気づくだろう。

ジョニーまたの名をジョンはバターの肌をしている。１６５センチに体重は５０キロ。30歳から35歳の間。恐ろしいまでに強力な魔力を持つ。王冠を頭に抱え、額には赤い傷跡がある。インディアンのように赤いローブを着ている。青い目に白い髪、白い靴、腰には燃え盛るベルトがついている。彼は青いベルトをしており、それをワイシャツにくくりつけている。別の人物と同じように耳にはイヤリングをしている。

オーイは未来の戦士。彼は黒い耳当てをしたロボットである。ユリシーズによってつくられた。何キロものダイナマイトを抱えている。身長は２０メートルにも及ぶ。鉄のような筋肉をしている。

バルバラは未来の戦士。彼は黒い耳当てをしたロボットである。ユリシーズによってつくられた。何キロものダイナマイトを抱えている。体調は２メートル５０センチ。１１０キロから１２０キロ。特徴。耳にはイヤリングを身につけている。

ゴルチェンは金色の大きなあれを持っている。ブロンドで目も髪も同じ色。身長はとても高く、彼の王冠は彼自身と同じくらい重要である。身長は１７４センチ。耳には緑色に輝く平行線のイヤリングをつけている。

ニッカレイは金色の大きなあれを持っている。ブロンドで目も髪も同じ色。身長はとても高く、彼の王冠は彼自身と同じくらい重要である。身長は２１０センチ。はポセイドンの支配下に置かれている日本人の若い娘である。28歳から35歳で美しい。青い目をしている。

ピーターは金色の大きなあれを持っている。身長は１９５センチ。ブロンドで目も髪も同じ色。身長はとても高く、彼の王冠は彼自身と同じくらい重要である。身長は２１０センチ。はポセイドンの支配下に置かれている日本人の若い娘である。28歳から35歳で美しい。青い目をしている。

トマは黒い服を着ており、彼は月を抱えておりそれは黒いはずだ。額には黒い月食のマークがある。体つきはいたって普通。背中に沿って黒い線があり、髪の毛は白い色をしている。

クリスは太っちょで小さい。身長は１５９センチ。黒い服を着ており、彼は月を抱えておりそれは黒いはずだ。額には黒い月食のマークがある。体つきはいたって普通。背中に沿って黒い線があり、髪の毛は白い色をしている。

リーは若い日本人女性。黒い服を着ており、彼は月を抱えておりそれは黒いはずだ。額には黒い月食のマークがある。身長は２メートル。背中に沿って黒い線があり、髪の毛は白い色をしている。

パルスはドワイアンの僧侶である。身長は220センチ。真っ白な僧衣に身を包み髪の毛も買っている。ひげはいつも綺麗に剃られていて見られない。口ひげもない。筋肉質ではない。背中にはキリストの十字を追っている。身長は187センチ。ベニテの水の矢を持つ。マーベルコミックスのX-MENのようにロボット化されている。二つのタトゥーがあり腕には「ラタ」と彫られている。

登場人物

**オリンポスにいる神々は皆力強く真っ白なローブに身を包んでいる。賢く経験豊かなこれらの神々。**

**主な登場人物**

メローダは娘と同じように戦士の衣装に身を包んでいる。真っ白なローブに真珠のネックレッスを髪につけている。身長は高く、耳には金真珠のイヤリングがある。服を脱いだ時には彼女の胸を確認することができる。

ヨローは茶色の髪の毛をしており、口ひげをはやしている。口元にはいつも微笑みを浮かべている。髭も生えている。髭は口の周りを覆っており。髪のように濃く生えている。頭には王冠をかぶっている。長靴は金色で青いズボンを履いている。青いコサージュに腰の周りにはベルトをつけている。背中と腰には白い輪っかがあるがそれがなんなのか一体私にはわからない。

イブとエスターの双子は、一方の体つきが変わってからは、もう一緒に乗ることはありません。双子の性格は次第に正反対の方向へと向かっていきます。この双子はアンドロイドガールとアンドロイドボーイとの戦いの中で命を落とします。イブは高貴な衣装を身にまとった王妃です。エスターはザクシアのように勇敢な戦士の顔をしています。

ザクシアは若い娘だが見かけによらずとても強大な力を隠し持っている。物語の最後では彼女は３５歳になっている。戦姫として活動している。神はとても長く伸ばしたままにしている。装飾品は身につけていない。目は青く、とても自信家である。まだ娘だった頃には着物を着ていたが、今ではほとんどの時間は銀色の衣装を身につけている。彼女はパレード諸島にいるときに空手に似た武術を心得た。

ヤズーは緑色の服装に緑の眼、背中には刀を抱えるためのベルトをかけています。ザルタは青い服に灰色の髪、紫の眼、腕には青い刺青があり、そこからグザバルを呼び出すことができます。息子のミオリューにその力と技術を授けるための指導を行う。

スラッシュは金色の服を身につけ、目の間には、真っ赤なまつげに長い髪があります。トゥーキネジーの秘術を使うことができ、のちにその技術を息子のトレジオールに託します。トゥーキネジーはニクラモスの秘術に似ていますが、それとは正反対に仲間を守ろうとするときに真の力を発揮します。トゥーキネジーの力で敵を別の空間に閉じ込めてしまうこともできます。

ザルタは若い娘だが見かけによらずとても強大な力を隠し持っている。物語の最後では彼女は３５歳になっている。戦姫として活動している。神はとても長く伸ばしたままにしている。装飾品は身につけていない。目は青く、とても自信家である。彼の髪はいつも馬のところまで垂れ下がっており。ジグザグ型に炎を操作することができる。彼のお腹にはフェニックスの彫り物を見ることができる。

アッシェローナは若い娘だが見かけによらずとても強大な力を隠し持っている。物語の最後では彼女は３５歳になっている。戦姫として活動している。神はとても長く伸ばしたままにしている。装飾品は身につけていない。目は青く、とても自信家である。

ミオリューは金色の服を身につけ、目の間には、真っ赤なまつげに長い髪があります。トゥーキネジーの秘術を使うことができ、のちにその技術を息子のトレジオールに託します。トゥーキネジーはニクラモスの秘術に似ていますが、それとは正反対に仲間を守ろうとするときに真の力を発揮します。トゥーキネジーの力で敵を別の空間に閉じ込めてしまうこともできます。彼の尻には中国の墨絵のような線が描かれており、それは足を通って指先にまで及んでいる。

トレジオールは光り輝いている。父と同じように黄金の衣に身を包み、額には四角いマークがある。目と髪は金色をしている。彼は金髪のひげを蓄えている。彼の馬の足は彼の肩や首にまで及ぶ。からは腕には二つのティビアスの保護符をつけており、腰には空手の黒帯が結んである。

ズルカンは若い日本人女性。黒い服を着ており、彼は月を抱えておりそれは黒いはずだ。額には黒い月食のマークがある。身長は２メートル。背中に沿って黒い線があり、髪の毛は白い色をしている。パルスはドワイアンの僧侶である。身長は220センチ。真っ白な僧衣に身を包み髪の毛も買っている。ひげはいつも綺麗に剃られていて見られない。口ひげもない。筋肉質ではない。背中にはキリストの十字を追っている。

ザラは年老いた僧侶であるデュックになる。腕には杖をついている。今まで通りの白い衣装にっ身を包み、腕には彼の名前が刻まれた祝福された水の小瓶を抱えている。

ヴァキウスは大僧侶となる。黒い服を着ており、彼は月を抱えておりそれは黒いはずだ。額には黒い月食のマークがある。身長は２メートル。背中に沿って黒い線があり、髪の毛は白い色をしている。

パルスはドワイアンの僧侶である。身長は220センチ。真っ白な僧衣に身を包み髪の毛も買っている。ひげはいつも綺麗に剃られていて見られない。口ひげもない。筋肉質ではない。背中にはキリストの十字を追っている。

ザクソリオンは双子である。髪の毛を剃っており、目は黒い。他人を殺すのを喜んでいるように見える残酷な顔つきをしている。メテオーラのように、筋骨隆々としており、彼と比べると髪の毛をとかすのが好きなようだ。サンディーはとても美しい。二人とも耳には黄金のイヤリングをしている。10本の指には全て指輪がついている。

**敵たち**

パックは泥のような髪の毛をしたロボットである。筋肉は凄まじい。頭には真っ赤な耳当てをつけている。オレンジの服には青い海の写真がプリントされている。目は血走っており、栗色をしている。彼のシャツの端からは大きな傷跡が見える。胸には大きなトライアングルが描かれており、そこが唯一の弱点である。残りの体の部分はすべて金属でできており、毒ガスの煙を発射することもできる。

ガラテアは体の一部に無限の宇宙を宿している。頭は丸くかぼちゃのようである。彼女は何百万物細胞からなる。彼女が物事を構成する様は疑いようのない。青いエキモーズに身を包んでおり、これは彼女がカモフラージュするのに役立つ。つまり普段は彼女の姿を目にすることはできないのである。彼女の髪は黒く、星が宿っている。宇宙の虚無を宿しているため、彼女の顔つきは殉教者のように青白く常に傷ついている。

デズデモーナは二つの顔を持っており、一方は真っ白でもう一方は真っ黒である。目は栗色で髪は黒い。彼はブロンズのマントをかぶっており、好きな時にこのマントで姿を隠すことができる。うなじにはサイコロの刺青が彫られている。このサイコロの目は彼の使う力によって変化し、6通りの技を使うことができる。

ポルティアは神々によって愚かな外貌を与えられてしまった。形態学的に言うと、彼女は片方の足のみで彼女の体を支えている。しかし彼女はこのハンディキャップを克服した。彼女の第三の足と第三の目、これらは彼女の胃にある。額にはあらゆる方向に向けて発射できる屋があり、これによって彼女は完璧な武器を得たのである。

ハイペリオンは前足に赤い縁取りをされた真っ黒なイナズマを携えている。三つの顎を持っており、この巨大サイボーグの身長は３メートルにも及ぶ。彼は真っ赤な目に真っ赤な髪をしている。鉄製の服を着ている。胸の前には赤い印があり、二本のツノを持っている。このツノで彼は敵を粉々に粉砕してしまう。腕には貴重な石を抱えており、それを守っている。生態学的には信じられないことだが、彼は前足だけで彼の全体重を支えることができる。首から胸にかけて描かれているトロフィーで彼の姿を見分けることができる。

ビアンァは青く明るい髪の毛をしており、目も同じ色である。服は赤く、半分が光っている。彼女のイヤリングとスカーフは黄色い。彼女の体型は際立っており、胸で彼女のことを見分けることができる。彼女は金属の輪っかを髪の毛と腕にしている。

レダは真っ白な着物を着ている。帯は黒い。髪の毛を剃っている。腕にはシンボルであるリアーヌの遊びが掘られている。足には至る所にオヴァールの形をしたダルが掘られている。彼女は足から頭まで金属のガードに囲まれている。しかしこのガードの下から聞こえてくる声は子供のものである。ほったらかされた汚らしい感じの子供である。犯罪や暴力を思わせる何かを持っている。

エララは背中にエカイユを持っている。髪の毛は皮の兜に守られており。足はお尻の辺りまで続く長いブーツに守られており、滅多なことがない限り彼女がこのブーツを脱ぐことはない。王冠が頭の上に輝いている。衣装は軽いが肩から膝にかけてしっかりと体を守っている。黒いローブを身につけそれを赤い針で止めている。

リシテアは長い髪の毛をしており。顔は狂気に満ちた恐ろしいものである。彼女の額には第一の封印を解くカギとなる物体が埋め込まれているがこれは金色の髪の毛で覆われており普段は目にすることができない。黒いブーツに雷の模様のついた白いズボンを着ている。

シノープの右の腕には火の武器が付いている。彼女の腕にはまさしくプロメテウスのような地獄の指輪がはめられている。彼女は髪の毛を自由自在に操ることができる。さらに足には火の力を宿しており、彼女が歩くたびにその地面は焼けこげる。まるで爆弾のようなエネルギーを抱えている。彼女は自身の力をコントロールするために、力の一部を預けたビー玉を持ち歩いている。彼女がこれを一つ破壊するたびに彼女の力は増していき、最終的にはコントーロールが不可能なまでになる。

パンドラは女王の衣装を着ている。金髪の４０代である。腕にはトリードをつけて、黄金の王冠が頭の上に輝いている。衣装は軽いが肩から膝にかけてしっかりと体を守っている。黒いローブを身につけそれを赤い針で止めている。

ジューヌは可愛い少年である。ジャヌスはジュノンによく似ている。彼の美しさは性格に比例しない。よく日焼けしており、青い目をしている。イヤリングをつけていて唇は青白い。首の周りには火のネックレスがあり、肩にまで達している。タトーを入れており。腕から背中にかけてもある。彼は眉毛のところにピアスを開けている。

テレストはサイボーグの小人。小さな帽子と毛皮を被っている。歯にはロウソクが塗られている。裸足でガイアの響きを感じる。彼の職人的な衣装は真っ黒な腕時計である。

ドワーヌは真っ赤な衣装に真っ赤な髪をしている。サイボーグの女性である。ズボンは黄色で赤と白の靴を履いている。身長は２５０センチ。肩にはエカイユをつけている。ネックレスには９２個の真っ白な真珠が付いており、それらは生きている。

**女神たちと神々**

ゼウスは右腕に神の杖を抱えている。彼は三つのリンゴのように高い。半裸で筋肉質である。頭には黄金の王冠を抱えている。まさに真の大地の創造者といえよう。髪の毛は白く、髭は白く目は栗色である。信じられない高さを誇る王座の上に腰掛けている。妻たちとは皆良好な関係を築いている。ゼウスは片腕には少なくとも五つの結婚指輪をつけている。

ヘラは髪の毛を剃っており、目は黒い。他人を殺すのを喜んでいるように見える残酷な顔つきをしている。メテオーラのように、筋骨隆々としており、彼と比べるとハイネケンの筋肉はまるで巨大な山のようだ。ヴィアルと僧侶たちの貴重な石は緑いろをしている。

ヴォワイヤン又の名をペルセフォネは棘に覆われた黒いマントのヴェールで彼の顔を隠している。彼の表情は彼の性格を反映してはいない。彼女の性格はクリスタルの輪によって支配されており、彼女はそれを手に入れるためであればどんなことをも厭わない。日焼けしており髪の絵は短い。目の色は血のように赤く、彼女の心は夜のように暗い。彼女の額と背中と胸には真っ黒な大きな穴が空いている。この容易に分かる真っ黒な穴を彼女はオレンジにも持っている。彼女はこれらの穴を消そうと一生懸命になっているが、彼女のマントのおかげで滅多に目にすることはない。彼女はいつも足を動かしており、クリスタルの輪を手に入れるために絶え間無く移動している。

ハデスは髪の毛を剃っており、目は黒い。他人を殺すのを喜んでいるように見える残酷な顔つきをしている。メテオーラのように、筋骨隆々としており、彼と比べるとハイネケンの筋肉はまるで巨大な山のようだ。

アクスの婆さんは髪の毛を剃っており、目は黒い。他人を殺すのを喜んでいるように見える残酷な顔つきをしている。メテオーラのように、筋骨隆々としており、彼と比べるとハイネケンの筋肉はまるで巨大な山のようだ。ヴィアルと僧侶たちの貴重な石は緑いろをしている。

シスセの魔導士はロシア人である。ジャヌスはジュノンによく似ている。彼の美しさは性格に比例しない。よく日焼けしており、青い目をしている。イヤリングをつけていて唇は青白い。首の周りには火のネックレスがあり、肩にまで達している。タトーを入れており。腕から背中にかけてもある。彼は眉毛のところにピアスを開けている。

幸運なシオーネはリュタンのようにとても尖った長い耳を持っている。彼女には二つの花があり、胸は四つ、三つの目が額には光っている。背中には傴僂があり。ヘファイドスのように黄色と赤の杖をつきながら這うように移動する。彼女は金髪で髪はほったらかされ彼女の膝にまで及んでいる。

エキゾティックなアンプリードは棘に覆われた黒いマントのヴェールで彼の顔を隠している。彼の表情は彼の性格を反映してはいない。彼女の性格はクリスタルの輪によって支配されており、彼女はそれを手に入れるためであればどんなことをも厭わない。日焼けしており髪の絵は短い。目の色は血のように赤く、彼女の心は夜のように暗い。彼女の額と背中と胸には真っ黒な大きな穴が空いている。

麗しきインカは巨大な王冠の上に立っている。彼女は誰であろうとこの王冠に近付こうとするものは鞭で叩きつける。彼女はアカレミーの女王の翼から影響を受けた戦士の衣装をまとっている。頭の上には王冠があり、彼女自身はこれが必要であると判断している。しかしながら、一度彼女が立ち上がると、それは他人にとってとても不安なことである。

天国の僧又の名をペルセはとても美しい神である。金髪で、筋肉質で半裸である。彼はゼウスによく似ているがもっと若い。これはゼウスが次第に嫉妬深くなるヘラとの関係を良好にするために捨てた子供のうちの一人である。彼には神の杖も王冠も与えられていない。というのも彼は天の七つのサファイアで遊び呆けているからである。

テティスとネレイデは銀の尻尾をしている。目と髪は銀色。彼女は背中に杖を抱え真っ白な服を着ている。彼女の腕には金色の指輪がはめられている。

エウリノーメはテティスの夫である。彼は黄金の服を着ている。背中には黄金の剣を抱えている。目と髪は虹色をしている。尻尾も金色である。親指には金色の指輪がはめられている。

オルフェは半裸で身長が高い。日焼けしておりめは栗色である。ジゴマティのような微笑みをしており、フォセットの取り巻きのようでもある。とても美しく、エウリディーチェを腕に炊いているが、彼の眼差しは羞恥心と恥じらいに満ちている。

天国の僧又の名をペルセはとても美しい神である。金髪で、筋肉質で半裸である。彼はゼウスによく似ているがもっと若い。これはゼウスが次第に嫉妬深くなるヘラとの関係を良好にするために捨てた子供のうちの一人である。彼には神の杖も王冠も与えられていない。というのも彼は天の七つのサファイアで遊び呆けているからである。

テティスとネレイデは銀の尻尾をしている。目と髪は銀色。彼女は背中に杖を抱え真っ白な服を着ている。彼女の腕には金色の指輪がはめられている。

エウリノーメはテティスの夫である。彼は黄金の服を着ている。背中には黄金の剣を抱えている。目と髪は虹色をしている。尻尾も金色である。親指には金色の指輪がはめられている。

オルフェは半裸で身長が高い。日焼けしておりめは栗色である。ジゴマティのような微笑みをしており、フォセットの取り巻きのようでもある。とても美しく、エウリディーチェを腕に炊いているが、彼の眼差しは羞恥心と恥じらいに満ちている。

グライスたちは、恐ろしいまでに強力な魔力を持つ。王冠を頭に抱え、額には赤い傷跡がある。インディアンのように赤いローブを着ている。青い目に白い髪、白い靴、腰には燃え盛るベルトがついている。背中には武器を、そしてオラクルを身につけている。特徴。彼はいつもアスコルトという彼の馬のにまたがっている。ペネロペの王はザクシアとその仲間たちに戦争を仕掛ける。彼らに共通しているサインはお互いにスター・トラッカーの道を進むよう予言されているということである。フェードルとミノタウロスの姉妹である。ギリシア神話ではテゼーを助けたものとして知られている。そして歴史はくりかえす。

テゼーは青白いの肌をしている。肌の色は白く、髪の毛は長い。頭には宝石をちりばめている。フェードルよりも若く13歳から16歳である。148センチに体重は40キロ。恐ろしいまでに強力な魔力を持つ。王冠を頭に抱え、額には赤い傷跡がある。インディアンのように赤いローブを着ている。青い目に白い髪、白い靴、腰には燃え盛るベルトがついている。背中には武器を、そしてオラクルを身につけている。特徴。彼はいつもアスコルトという彼の馬のにまたがっている。ペネロペの王はザクシアとその仲間たちに戦争を仕掛ける。彼らに共通しているサインはお互いにスター・トラッカーの道を進むよう予言されているということである。フェードルとミノタウロスの姉妹である。ギリシア神話ではテゼーを助けたものとして知られている。そして歴史はくりかえす。

 ヘレーヌは青白い肌をしている。肌の色は白く、髪の毛は長い。頭には宝石をちりばめている。フェードルよりも若く13歳から16歳である。148センチに体重は40キロ。恐ろしいまでに強力な魔力を持つ。王冠を頭に抱え、額には赤い傷跡がある。インディアンのように赤いローブを着ている。青い目に白い髪、白い靴、腰には燃え盛るベルトがついている。背中には武器を、そしてオラクルを身につけている。特徴。彼はいつもアスコルトという彼の馬のにまたがっている。ペネロペの王はザクシアとその仲間たちに戦争を仕掛ける。彼らに共通しているサインはお互いにスター・トラッカーの道を進むよう予言されているということである。フェードルとミノタウロスの姉妹である。ギリシア神話ではテゼーを助けたものとして知られている。そして歴史はくりかえす。

メネラスは名前の通り、真っ白な肌、身長は１メートル８０センチ、体重は９０キロ。ローブに黄金の剣を携え、サンガンの腕輪がついている。２０から３０代と若いが人格は完成している。青い目に白い髪、白い靴、腰には燃え盛るベルトがついている。背中には武器を、そしてオラクルを身につけている。特徴。彼はいつもアスコルトという彼の馬のにまたがっている。ペネロペの王はザクシアとその仲間たちに戦争を仕掛ける。彼らに共通しているサインはお互いにスター・トラッカーの道を進むよう予言されているということである。

カリプソは名前の通り、真っ白な肌、身長は１メートル８０センチ、体重は９０キロ。ローブに黄金の剣を携え、サンガンの腕輪がついている。２０から３０代と若いが人格は完成している。青い目に白い髪、白い靴、腰には燃え盛るベルトがついている。背中には武器を、そしてオラクルを身につけている。特徴。彼はいつもアスコルトという彼の馬のにまたがっている。ペネロペの王はザクシアとその仲間たちに戦争を仕掛ける。彼らに共通しているサインはお互いにスター・トラッカーの道を進むよう予言されているということである。

**これらの神々は皆ゼウスに与えられたモノクルを身につけている**

メルキュール又の名をペルセはとても美しい神である。金髪で、筋肉質で半裸である。彼はゼウスによく似ているがもっと若い。これはゼウスが次第に嫉妬深くなるヘラとの関係を良好にするために捨てた子供のうちの一人である。彼には神の杖も王冠も与えられていない。というのも彼は天の七つのサファイアで遊び呆けているからである。

テゼーは青白いの肌をしている。肌の色は白く、髪の毛は長い。頭には宝石をちりばめている。フェードルよりも若く13歳から16歳である。148センチに体重は40キロ。恐ろしいまでに強力な魔力を持つ。王冠を頭に抱え、額には赤い傷跡がある。インディアンのように赤いローブを着ている。青い目に白い髪、白い靴、腰には燃え盛るベルトがついている。背中には武器を、そしてオラクルを身につけている。特徴。彼はいつもアスコルトという彼の馬のにまたがっている。ペネロペの王はザクシアとその仲間たちに戦争を仕掛ける。彼らに共通しているサインはお互いにスター・トラッカーの道を進むよう予言されているということである。フェードルとミノタウロスの姉妹である。ギリシア神話ではテゼーを助けたものとして知られている。そして歴史はくりかえす。

特徴。彼はいつもアスコルトという彼の馬のにまたがっている。ペネロペの王はザクシアとその仲間たちに戦争を仕掛ける。彼らに共通しているサインはお互いにスター・トラッカーの道を進むよう予言されているということである。フェードルとミノタウロスの姉妹である。ギリシア神話ではテゼーを助けたものとして知られている。そして歴史はくりかえす。

メネラスは名前の通り、真っ白な肌、身長は１メートル８０センチ、体重は９０キロ。ローブに黄金の剣を携え、サンガンの腕輪がついている。２０から３０代と若いが人格は完成している。青い目に白い髪、白い靴、腰には燃え盛るベルトがついている。背中には武器を、そしてオラクルを身につけている。特徴。彼はいつもアスコルトという彼の馬のにまたがっている。ペネロペの王はザクシアとその仲間たちに戦争を仕掛ける。彼らに共通しているサインはお互いにスター・トラッカーの道を進むよう予言されているということである。

そしてオラクルを身につけている。特徴。彼はいつもアスコルトという彼の馬のにまたがっている。ペネロペの王はザクシアとその仲間たちに戦争を仕掛ける。彼らに共通しているサインはお互いにスター・トラッカーの道を進むよう予言されているということである。

**かつての場所とその意味**

エクリプソールは黒い服を着ており、彼は月を抱えておりそれは黒いはずだ。額には黒い月食のマークがある。体つきはいたって普通。背中に沿って黒い線があり、髪の毛は白い色をしている。

ムルチマンは赤と黄色のカラーをしている。彼の頭は二つの色にきっちりと別れている。本当にたくさんの色がある。体は長く、腕もまた長い。身長は信じられないくらいである。体つきはしっかりとしている。

ハイネケンは髪の毛を剃っており、目は黒い。他人を殺すのを喜んでいるように見える残酷な顔つきをしている。メテオーラのように、筋骨隆々としており、彼と比べるとハイネケンの筋肉はまるで巨大な山のようだ。

エクリプソールは黒い服を着ており、彼は月を抱えておりそれは黒いはずだ。額には黒い月食のマークがある。体つきはいたって普通。背中に沿って黒い線があり、髪の毛は白い色をしている。

ムルチマンは赤と黄色のカラーをしている。彼の頭は二つの色にきっちりと別れている。本当にたくさんの色がある。体は長く、腕もまた長い。身長は信じられないくらいである。体つきはしっかりとしている。

ハイネケンは髪の毛を剃っており、目は黒い。他人を殺すのを喜んでいるように見える残酷な顔つきをしている。メテオーラのように、筋骨隆々としており、彼と比べるとハイネケンの筋肉はまるで巨大な山のようだ。

ローブに黄金の剣を携え、サンガンの腕輪がついている。２０から３０代と若いが人格は完成している。青い目に白い髪、白い靴、腰には燃え盛るベルトがついている。背中には武器を、そしてオラクルを身につけている。特徴。彼はいつもアスコルトという彼の馬のにまたがっている。ペネロペの王はザクシアとその仲間たちに戦争を仕掛ける。彼らに共通しているサインはお互いにスター・トラッカーの道を進むよう予言されているということである。

ヴォワイヤン又の名をペルセフォネは棘に覆われた黒いマントのヴェールで彼の顔を隠している。彼の表情は彼の性格を反映してはいない。彼女の性格はクリスタルの輪によって支配されており、彼女はそれを手に入れるためであればどんなことをも厭わない。日焼けしており髪の絵は短い。目の色は血のように赤く、彼女の心は夜のように暗い。彼女の額と背中と胸には真っ黒な大きな穴が空いている。この容易に分かる真っ黒な穴を彼女はオレンジにも持っている。彼女はこれらの穴を消そうと一生懸命になっているが、彼女のマントのおかげで滅多に目にすることはない。彼女はいつも足を動かしており、クリスタルの輪を手に入れるために絶え間無く移動している。

タベルネは名前の通り、真っ白な肌、身長は１メートル８０センチ、体重は９０キロ。ローブに黄金の剣を携え、サンガンの腕輪がついている。２０から３０代と若いが人格は完成している。青い目に白い髪、白い靴、腰には燃え盛るベルトがついている。背中には武器を、そしてオラクルを身につけている。特徴。彼はいつもアスコルトという彼の馬のにまたがっている。ペネロペの王はザクシアとその仲間たちに戦争を仕掛ける。彼らに共通しているサインはお互いにスター・トラッカーの道を進むよう予言されているということである。

ゼウスは右腕に神の杖を抱えている。彼は三つのリンゴのように高い。半裸で筋肉質である。頭には黄金の王冠を抱えている。まさに真の大地の創造者といえよう。髪の毛は白く、髭は白く目は栗色である。信じられない高さを誇る王座の上に腰掛けている。妻たちとは皆良好な関係を築いている。ゼウスは片腕には少なくとも五つの結婚指輪をつけている。

ヘラは髪の毛を剃っており、目は黒い。他人を殺すのを喜んでいるように見える残酷な顔つきをしている。メテオーラのように、筋骨隆々としており、彼と比べるとハイネケンの筋肉はまるで巨大な山のようだ。ヴィアルと僧侶たちの貴重な石は緑いろをしている。

ヴォワイヤン又の名をペルセフォネは棘に覆われた黒いマントのヴェールで彼の顔を隠している。彼の表情は彼の性格を反映してはいない。彼女の性格はクリスタルの輪によって支配されており、彼女はそれを手に入れるためであればどんなことをも厭わない。日焼けしており髪の絵は短い。目の色は血のように赤く、彼女の心は夜のように暗い。彼女の額と背中と胸には真っ黒な大きな穴が空いている。この容易に分かる真っ黒な穴を彼女はオレンジにも持っている。彼女はこれらの穴を消そうと一生懸命になっているが、彼女のマントのおかげで滅多に目にすることはない。彼女はいつも足を動かしており、クリスタルの輪を手に入れるために絶え間無く移動している。

ハデスは髪の毛を剃っており、目は黒い。他人を殺すのを喜んでいるように見える残酷な顔つきをしている。メテオーラのように、筋骨隆々としており、彼と比べるとハイネケンの筋肉はまるで巨大な山のようだ。

アクスの婆さんは髪の毛を剃っており、目は黒い。他人を殺すのを喜んでいるように見える残酷な顔つきをしている。メテオーラのように、筋骨隆々としており、彼と比べるとハイネケンの筋肉はまるで巨大な山のようだ。ヴィアルと僧侶たちの貴重な石は緑いろをしている。

シスセの魔導士はロシア人である。ジャヌスはジュノンによく似ている。彼の美しさは性格に比例しない。よく日焼けしており、青い目をしている。イヤリングをつけていて唇は青白い。首の周りには火のネックレスがあり、肩にまで達している。タトーを入れており。腕から背中にかけてもある。彼は眉毛のところにピアスを開けている。

空白を埋めるために何か文章を書かなくてはならない。こんなくだらな本を読まされる編集者もたまったものではないだろう。というかどうせこの本は編集者まで行かずに下読みの段階ではなられるだろうから関係ないだろう。この本を書いた男は頭がおかしい。自分のことを天才だと思っているのか知らないが、才能は全くない。まずもって文章が下手くそである。読むに耐えないだけならまだしも、そもその文章の作り方が全くなっていない。理解不能。小学生の作文の授業からやり直したほうがいいレベル。難しい単語は知っているが、それを使いこなすだけの知性がない。彼の脳みそのレベルが言葉に追いついていない。

幸運なシオーネはリュタンのようにとても尖った長い耳を持っている。彼女には二つの花があり、胸は四つ、三つの目が額には光っている。背中には傴僂があり。ヘファイドスのように黄色と赤の杖をつきながら這うように移動する。彼女は金髪で髪はほったらかされ彼女の膝にまで及んでいる。

エキゾティックなアンプリードは棘に覆われた黒いマントのヴェールで彼の顔を隠している。彼の表情は彼の性格を反映してはいない。彼女の性格はクリスタルの輪によって支配されており、彼女はそれを手に入れるためであればどんなことをも厭わない。日焼けしており髪の絵は短い。目の色は血のように赤く恐ろしい。

グザシィオンに変身したザクシアは、赤や青、緑の髪の毛をして使う力によって変わる。見かけの変化は髪の毛しかないが、通常よりも力強くなる。衣服はグザシィオンになることで金色に変化する。

スーパーグザシィオンになるとザクシアは２０歳年をとる。これがグザシィオンとスーパーグザシィオンの違いである。メガグザシィオンはザクシアの変化の最終形態である。この状態になることで彼女は最大限の力を発揮できる。見た目もこの変身によってかなり変わる。髪の毛は足元まで届くほど長くなり、自由自在に動かすことができるようになる。この状態のザクシアにかかれば、台風全体をたった一撃のパンチで消し去ることができる。

アテーナは彼女のライバルである。アテーナのことを話すと彼女は激昂することもある。アテーナは１７歳でザクシアと同じように若い。ローブを身につけており、指にはたまにしか見えないが美しい指輪を身につけている。ザクシアよりも身長は高い。健康的な金髪をしており。人類愛を持ち合わせている。髪の毛はとてもとても長く、目は栗色をしている。神の杖を使って攻撃をする。

天空の審判は真っ白な衣装に身を包み、目も髪も黒い。４０代から５０代の男である。背が高く、頭の上には王冠をかけている（これは天国のために働いていることの証明である）。

聖域は無限の寺に似ており、そこではあらゆる悪の力が無効化されます。聖域の前では人は永遠に歩み続けなければなりません。寺の左にある階段を巨大な崖にたどり着くまで下っていく必要があります。ここまでだどりつく人はそう多くはありません。ここまでくればもう大丈夫です。すべての罠は解除され聖域への道のりが示されるでしょう。

罠には例えば、落とし穴や矢の雨などがあります。一度ザクシアはグザシィオンの状態になります。

他の敵たち、例えばナラやニエルタ、シネルなどは若く強いです。ザクシアと同じ年齢ですが、地獄の力を得た彼らは彼女よりもさらに強大でズル賢いのです。彼らに対抗するにはザクシアは変身するしかありません。

彼らの目的はアテーナにある寺を守ることです。そこには人は誰も踏み入れることができません。そこに入ろうと数々の勇者が戦いを挑みましたが皆無残にも死んでしまいますた。アテーナの掟を破ることはできないのです。

この状態になることで彼女は最大限の力を発揮できる。見た目もこの変身によってかなり変わる。髪の毛は足元まで届くほど長くなり、ヤズーと変わらなくなる。スラッシュとザルタも自由自在に動かすことができるようになる。この状態のザクシアにかかれば、台風全体をたった一撃のパンチで消し去ることができる。

「ザクシアの犠牲」では、彼女は天国の使いのそばで亡くなる。しかし七日間の昏睡状態ののち、新たな力を得たウルトラグザシィオンとして蘇る。新たな力で神々によって葬られた仲間の仇を討つため立ち上がる。ザクシアは仲間とともに惑星グザシィオンにテレポートする。彼女はテレポーテーションを行うことができるようになる。そして地球から何万光年も離れた惑星へと行き新たな大地を探し始める。

エルフたちとミルたちとリュタンは小人族である。彼らの共通の敵に立ち向かうが卑劣な罠へと陥っていく。

地獄の最高士官には顔がない。彼がアングロザクソンのアクセントを持った、墓の底から聞こえてくるような声をしている。黒いシーツが彼の燃え盛る体を包んでおり、ツノには氷の蛇が巻きついている。

歌 :

ヘベ : やあザクシア、僕に君の見たものを教えてくれ

ザクシア : 私は嘘などつきたくない、なぜだかわかるでしょ

ヘベ : あなたの見たいものを教えて

ザクシア : 敵があの平野の後ろに隠れている

ヘベ : 彼らは大地を奪おうとしている

リスヴィー : 我らの血が流れようとしているのか

ザクシア: お願いします、予言を

ヘベ : お前はそのマントの裏に隠れているのか、私にはわからない

リスヴィー :為すべきことを為すのだ、お前自身のために

ヘベ ：私たちがその役に立つとは思えません

リスヴィー : そうやって私たちの前で自分を隠し立ててはならない

ザクシア ：もし私に隠し立てがあるなら、それを知らなければならない

ヘベ : 今日私たちは本当の姉妹のように結ばれた

ヘベ : 朝日に照らされる姉妹のように

リスヴィー : お前のことをどれほど待ったか知ってくれれば

ヘベ: 誰もがお前が生き残り幸せになることを望んでいる

リスヴィー :待ちながら、敵がお前を見つけないよう祈っていた

ヘベ : 今日、私たちの行いが間違っていなかったことがわかった

リスヴィー :  お前がよいというのなら、守るべき魂などない

ヘベ : 守るべき黄金などない

リスヴィー : お前が私を癒せるかわからない

ヘベ : しかし私は進む

リスヴィー :私は呼吸する

ヘベ :私は蘇る

リスヴィー : そして私は微笑む

ヘベ : 黙って聞きなさい。敵が近づいているのがわからないのか？

リスヴィー : おそらく彼らはうまいこと隠れている

ヘベ : 男のように彼らに戦いを挑まなければならない

リスヴィー: しかしその後お前が生き残っていられるか私にはわからない

ヘベ: 教えてくれ、いつも風がお前の便りを伝えてくれるのか

リスヴィー: 教えてくれ、お前の眼の前に痛みがあったとしてもお前は平気か

ザクシア : ああ、私にいつも進むべき道を教えてください

ヘベ: 私たちのいるところにいつも思いを寄せていなさい

リスヴィー: お前が望むときにはいつでも私たちがいる

ヘベ: ザクシア、答えなさい

ザクシア : もう私は私でなくなってしまうかもしれない

ヘベ:そうなったときにはこの歌を思い出すのだ

リスヴィー: いつもそばについていることを忘れてはいけない

ヘベ: どうしても私にはどのみちかわからない

ザクシア : 私が戦うべき悪はどこに？守るべき正義はどこに？

ヘベ:お前の探しているところに、お前の秘密のあるうちに

リスヴィー: さあそのような疑念を捨て去り進め！

ヘベ: お前が守っている秘密など大したものではない

リスヴィー: お前の口づけのあつさなど私にはわからぬ

ヘベ: 私は人々の良い面を見続けてきた

リスヴィー: それとも私たちの人生そのものが間違っていたのか

ザクシア : お願いします、私を助けてください

ヘベ: お前だけがその質問に対する答えを知っている

リスヴィー: お前だけがそのことで苦しむことができる

ヘベ: お前のためしていることはいつもお前にかなっているのか

リスヴィー: いつもお前の母には危険が迫っているのか

ザクシア :時間がない、説明するための言葉も見つからない

ヘベ: お前が私から離れていくということだけがわかる

リスヴィー: 私たちから

ヘベ: お前の道を進め！

リスヴィー: 道を開け！

ヘベ: チャクラを解放せよ！

リスヴィー: 最も進むのが難しき道を行け！

ヘベ: 冷たくなったお前の手 !

リスヴィー: 少しお前を手助けする時間をくれ

ヘベ:お前が地獄から逃れる力を得るために！

ザクシア :私と一緒に来ておくれ、友よ

リスヴィー: 決してゼウスとヘラには逆らうことができない。私たちはここに止まらなければ

ヘベ: 彼らは私たちのことを話すが、お前が誰であるのかまではわからない

リスヴィー:彼らは詮索するが疑うことしかできない

ヘベ: 彼らは引っ切り無しに話し笑うだろう

ザクシア : 私もそうしなければならないのでしょうか？

リスヴィー: 不幸なことにお前だけがその答えを知っている

ヘベ: 行け、そして救え！

リスヴィー：私たちのために敵を倒せ！

ヘベ: ザクシア、私たちのことを忘れずに思え

ザクシア : さようなら

リスヴィー: エデンの果実でしかない

ヘベ: いつかそれは失われ行かなければならない時が来る

ザクシア : 私を理解して、時間を失いたくはない

ヘベ: いつかお前とその仲間たちは愛のなかに死んでいく

リスヴィー：お前の犠牲は新たな危機にしかない

ヘベ: それから私たちは

リスヴィー: お前は私たちの頃を思い返すか？

ヘベ: それは良いことではないのではないか？

リスヴィー: どうしてこんなにも長い間とどまっていなければならないのか？

ヘベ: その秘密は捨て去らなければならない

リスヴィー: よく知っているだろ

ヘベ: お前がよくあることだけを望んでいる

ザクシア : いいえ、一体なんなの

ヘベ: 自分に嘘をつくのをやめよ！

リスヴィー: お前自身の秘密はお前が一番良く知っているはず

ヘベ:私たちはお前のメッセンジャーでしかない

リスヴィー: そしていつかは滅んでいく

ヘベ:罪のある存在なんのだ

リスヴィー: 私たちはいつもお前のそばにいる

ヘベ: お前が孤独であることのないように

リスヴィー: ただ愛しているとだけ言おう

ヘベ: 私たちの鼓動はお前と共にある

リスヴィー: 私たちの乗り越えてきた困難

ヘベ: お前のそばに

リスヴィー: いつでも

ヘベとリースリー : 行けザクシア！強くあれ！

防衛のための柵

カプカ

生命の力

エル・アポジェの力

呪われたアイフィスの黒いクリスタルによって！！！

エルキュレムの力

ジュピターの翼

時間とムーズとモワールがイリスと私の他の子にしたのと同じことをお前にしてやろう、とゼウスは叫んだ。

ゼウス:

エジード：ゼウスの最高の武器

地獄のグエロン

悪魔のブラージュ

氷のネブリュージェ

石のトロンブ

黒い嵐

ヘラ：

分解型超ヘリミアードの攻撃

動きつつあるデアデームによって

光る月：宇宙空間の象徴としての惑星デモデア

アダムとエヴァ：ヤズーの父と母

ジャクサ：ザルタの父

地獄の黒い魂たち

エファイイストス

シクロプスたち

エカトンシーレたち

ティフォン

クロノス

ウラノス

ハデス

至高存在の首領

至高のドラゴン又の名を黄金のドラゴン

魔術師たち：火と炎

至高のドラゴンの首を狩ろうと試し見る天井の人々の剣

ザクシアとヤズー：天国に迎えられる一族

第一のトロール：セメントのトロール

第二のトロール：悪魔の巨大トロール

第三のトロール：氷のトロール

デダール、イカール、アフロディーテ、アドニスとアンシーゼ

サイボーグ、ヴュウ、ブロックとクイ

ユリシーズ

シルセ

エルフとリュタンたち

オデュセイアのスパイたち

トレカん

ザロリオン

アリュー

ヨーダ

ヴァラ

奴隷 ：スタッシュとエヴァ

トラッシュ

ザラ： ザクソリオンを失ったザルタ

アシュリュー

クロペー

ヤクシア

シャンブカイ：シャンブクとシャンブケによって作られたモンスター。忘却の泉へと僧侶を誘う命を受ける

シャンブク：僧侶との戦いによって解放されたモンスター

シャンブケ：開くと結びつく女のモンスター

天国の歌

悪魔の塔の砂時計

迷路

イカロス

サイボーグA：ゼウスとヘラののち現れる最も力強い敵。青い耳当てに星型の傷がある。力強い戦士。アンフェールに使えていたドクター・シオンによって地上に送られる。

ティフォーン：ギリシア神話のモンスター。大地の息子でゼウスに敗れる。

「ザクシアの犠牲」では、彼女は天国の使いのそばで亡くなる。しかし新たな力を得たウルトラグザシィオンとして蘇る。新たな力で神々によって葬られた仲間の仇を討つため立ち上がる。

ザクシアは仲間とともに惑星グザシィオンにテレポートする。そこで彼女はこの惑星に住むことができるとの提案を受けるのだが・・・

テラとジュピターはセレストヴェスタ、カオアールとサデーナの仲間となる。テラは言う。「私のガードコアについてどう考える」？

テミス

アストレ

イメロス

エロスは戦闘の外にいる。彼は他の女神や神々を携え地下の楽園にこもる。

ザクシアがスーパーグザシィオンに変身する際の場面をお見せしましょう。これは驚きべきものです。さあどうぞ。

大地の上では外見は他の人と大差はありません。

さあ、スーパーグザシィオンに変身します。

スーパーグザシィオンに変身したのちはメガグザシィオンです。ここまで一気に変身することも可能です。

返信が終わると大地を離れ戦うことができるようになります。メガグザシィオンの領域まで行ける人物が彼女の他にはいません。そして物語の最後にはさらに先のウルトラグザシィオンとなるのです。

ザクシアの犠牲：ザクシアは友を救うため自らの命をヴィアルに捧げることを厭わない

ザクシアはゼウスとの戦いの最中にウルトラグザシィオンに変身します。髪も目も赤くなります。ヴィアルと満月の力によって驚異的なパワーを発揮するのです。

魔法の詠 :

*「ウーネ　ヴェスタ　ティアモ　ディ　ラ　ジュア*

*ヴェチオーゾ　カンテ　イヒナ　ヴェー　エクザテラ*

*コンプレンド　ジエル　アミ　エル　ヴァサ*

*カ　メ　ポルケ　エネ　ヴァシマーラ*

*パロ　デゥノ　カンプロンデ　ウモガ*

*チオーナ　ラッソ　エネラ　ティ　レスティ　アメン」*

君はサーカスの中で努力しなければならない

ゼウスの民はグザシィオンによって滅びる

ゼウスの父はウルトラグザシィオンによって葬られる

ゼウスとその妻ヘラはゼウスの雷によって滅びる

アクスの婆はオデュセイアの中でユリシーズと出会う。ユリシーズはシルセに守られ神の天井のサファイアを破壊しようと目論んでいる。

オルフェとエウリディーチェはホメロスと彼の豹によって救われる。

第一階ではジュノンとフローラがヴォルカンとミュルシベールを捉えており、その間に年老いたレアは、ネメシスとアイドス、エジェ、シャリテたちとエベ。リースリーペルセフォネ。アンフリード、イドメナ、ペルセ、ダナエ、ダイナードたち、ジャペとプロメテを伴っている。

ポントスとオウレアとエネは、ゼウスとエオール、ロクタム、トール、ファエリーによって殺された、時間たちやミューズたち、モワールのように進むべき道に迷っている。第７巻でのことだ・・・

ゼウスと戦うためにザクシアは光の速度を超えなければならない。つまり、299 792 458 m/sだ。エーテル又の名を光の速度は7, 9460 km/sだ。Supraluminiqueの速度を得る（supraluminiqueは本文中は英語）

第6巻：ザクシエルによるオリンポスでの戦い

第7巻：ザクシアとヤズーを除きすべてのグザシィオンが亡くなる

第8巻：ザクシアとヤズーは逃れ地の果てで生き延びる

ドクター・シオンとオギア教授とその弟子。私はオギア教授の仕事について耳にしました。

ハデス対アテーナ

レプレショーヌ

悪魔の塔の図書館

年老いた魔女が天国のサファイアを７つ見つける

戦いの場所

パブ

カジノ

浜辺：エスターはヘラによって授けられた力で氷の海へと変身する。

ウルトラグザシィオン、ザクシアはネオ雷撃を使用する。

ホメロスと彼の豹がオルフェとエウリディーチェを見るける。彼らは悪魔の塔によって支配されてしまっている。

塔が崩壊する前に最下層へと降りる

ヘラは塔を爆破する

ジャペットとプロメテウス

クロノス、ウラノスとヘカトンシール対アンティゴーネ、ロー、レト

テミス、エロス、アストレ、アンテロス

時間たちとムーサたち、モイレスはザクシアによって葬られる。イリスはエヴァに戦いを挑みザクシアとの戦いを終わらせようとする。

メルキュール

ヴェヌス

マルス

ジュピター

ウラヌス

ネプチューン

プリュートン

ネメシスー アイドスと黄金のグリフォン

ジュオンとフローラは亡くなる 。ヴォルカンとメルシーヴァも。

５０人のアルテミス

５０人のデナイードとダナエ

テティスとエウリノーメ。ヴォルカンとメルシーヴァの祖父母。

フローラ:

ジュノン :

アテーナ:

メルキュール:

ヴェヌス:

マルス:

ジュピター :

ウラヌス :

ネプチューン:

サタルヌ:

プルトン :

天の采配 :

天国の管理官 :

天国の番人 :

最も高きもの :

凶暴なミノタウロス :

凶暴なサンタール:

黄金のグリフォン:

ダナイーデたち:

ネレイアーデたち :

アプレティアの７陽

レア

クロン

ヘシオドス

ネメシス

アディオス

エロス：

テミス:

アストレ:

テゼー:

ヒメロス :

エオーレ :

ホメロス:

ドライヤードとハマドライヤード :

アンテロス :

リースリー :

ヘベ :

レト:

ロー:

イリス :

アンティゴーネ :

モワーレたち :

ミューズたち:

時間の使いたち:

慈愛たち:

エグーレ:

エウリディーチェ :

オルフェ：

エウリノーメ:

テティウス:

ゼウス :

ヘラ:

目撃者： ヘルセフォーネ・アイラス・ペスフォネス = ハデスの婚約者

ハデス:

魔女 : アクスの祖母

魔法使い: シルセ。オリンポスにやってきたオデュセイアの魔法使い

歌手: シオーネ、ユモロスの母

エクソペリア :アンフィリディト。ポセイドンの愛人の一人

麗しきインカ: インドメーナ。有名なコリントスの英雄の妻

天井の神: ペルセ、ゼウスとダナエの娘。母ダナイードを見つける

**神々に関する描写**

ユリシーズは名前の通り、真っ白な肌、身長は２メートル４３センチ、体重は９５キロから１００キロで頭に王冠をつけている。ローブに黄金の剣を携え、サンガンの腕輪がついている。２０から３０代と若いが人格は完成している。青い目に白い髪、白い靴、腰には燃え盛るベルトがついている。背中には武器を、そしてオラクルを身につけている。特徴。彼はいつもアスコルトという彼の馬のにまたがっている。オデュセイアの王はザクシアとその仲間たちに戦争を仕掛ける。彼らに共通しているサインはお互いにスター・トラッカーの道を進むよう予言されているということである。

シルセは名前の通り、真っ白な肌、身長は１メートル８０センチ、体重は９０キロ。ローブに黄金の剣を携え、サンガンの腕輪がついている。２０から３０代と若いが人格は完成している。青い目に白い髪、白い靴、腰には燃え盛るベルトがついている。背中には武器を、そしてオラクルを身につけている。特徴。彼はいつもアスコルトという彼の馬のにまたがっている。ペネロペの王はザクシアとその仲間たちに戦争を仕掛ける。彼らに共通しているサインはお互いにスター・トラッカーの道を進むよう予言されているということである。

ヘリオスは名前の通り、真っ白な肌、身長は２メートル、体重は１００キロ。ローブに黄金の剣を携え、サンガンの腕輪がついている。２０から３０代と若いが人格は完成している。青い目に白い髪、白い靴、腰には燃え盛るベルトがついている。背中には武器を、そしてオラクルを身につけている。特徴。彼はいつもアスコルトという彼の馬のにまたがっている。ペネロペの王はザクシアとその仲間たちに戦争を仕掛ける。彼らに共通しているサインはお互いにスター・トラッカーの道を進むよう予言されているということである。彼は妹のシルセが助けを求めていることを知るが太陽神やユリシーズには逆らうことができないのである。

ハイペリオンは名前の通り太陽の父である。真っ白な肌、身長は１メートル９０センチ、体重は８０キロ。ローブに黄金の剣を携え、サンガンの腕輪がついている。２０から３０代と若いが人格は完成している。青い目に白い髪、白い靴、腰には燃え盛るベルトがついている。背中には武器を、そしてオラクルを身につけている。特徴。彼はいつもアスコルトという彼の馬のにまたがっている。ペネロペの王はザクシアとその仲間たちに戦争を仕掛ける。彼らに共通しているサインはお互いにスター・トラッカーの道を進むよう予言されているということである。息子とアテーナが争っていることを知り、彼は未来の世界へと向かって旅立つ。

ラエルテは未来の戦士。彼は黒い耳当てをしたロボットである。ユリシーズによってつくられた。何キロものダイナマイトを抱えている。体調は２メートル５０センチ。１１０キロから１２０キロ。特徴。ブレスレットを身につけており、そこから光線が発射される。その光線を浴びると失明する。ユリシーズの馬であるアスコルトに支えているが彼によって未来に送られる。

パジファエはバターの肌をしている。１６５センチに体重は５０キロ。30歳から35歳の間。恐ろしいまでに強力な魔力を持つ。王冠を頭に抱え、額には赤い傷跡がある。インディアンのように赤いローブを着ている。青い目に白い髪、白い靴、腰には燃え盛るベルトがついている。背中には武器を、そしてオラクルを身につけている。特徴。彼はいつもアスコルトという彼の馬のにまたがっている。ペネロペの王はザクシアとその仲間たちに戦争を仕掛ける。彼らに共通しているサインはお互いにスター・トラッカーの道を進むよう予言されているということである。息子とアテーナが争っていることを知り、彼女はいつも裸足で歩いている。スカートは短い。特徴は何もない。彼女はアリアーヌとミノタウロスの姉妹である。ミノタウロスの迷宮に閉じ込められているのもまたミノタウロスの娘である。

アリアーヌはバターの肌をしている。肌の色は白く、髪の毛は長い。頭には宝石をちりばめている。フェードルよりも若く13歳から16歳である。148センチに体重は40キロ。恐ろしいまでに強力な魔力を持つ。王冠を頭に抱え、額には赤い傷跡がある。インディアンのように赤いローブを着ている。青い目に白い髪、白い靴、腰には燃え盛るベルトがついている。背中には武器を、そしてオラクルを身につけている。特徴。彼はいつもアスコルトという彼の馬のにまたがっている。ペネロペの王はザクシアとその仲間たちに戦争を仕掛ける。彼らに共通しているサインはお互いにスター・トラッカーの道を進むよう予言されているということである。フェードルとミノタウロスの姉妹である。ギリシア神話ではテゼーを助けたものとして知られている。そして歴史はくりかえす。

テゼーは青白いの肌をしている。肌の色は白く、髪の毛は長い。頭には宝石をちりばめている。フェードルよりも若く13歳から16歳である。148センチに体重は40キロ。恐ろしいまでに強力な魔力を持つ。王冠を頭に抱え、額には赤い傷跡がある。インディアンのように赤いローブを着ている。青い目に白い髪、白い靴、腰には燃え盛るベルトがついている。背中には武器を、そしてオラクルを身につけている。特徴。彼はいつもアスコルトという彼の馬のにまたがっている。ペネロペの王はザクシアとその仲間たちに戦争を仕掛ける。彼らに共通しているサインはお互いにスター・トラッカーの道を進むよう予言されているということである。フェードルとミノタウロスの姉妹である。ギリシア神話ではテゼーを助けたものとして知られている。そして歴史はくりかえす。

 ヘレーヌは青白い肌をしている。肌の色は白く、髪の毛は長い。頭には宝石をちりばめている。フェードルよりも若く13歳から16歳である。148センチに体重は40キロ。恐ろしいまでに強力な魔力を持つ。王冠を頭に抱え、額には赤い傷跡がある。インディアンのように赤いローブを着ている。青い目に白い髪、白い靴、腰には燃え盛るベルトがついている。背中には武器を、そしてオラクルを身につけている。特徴。彼はいつもアスコルトという彼の馬のにまたがっている。ペネロペの王はザクシアとその仲間たちに戦争を仕掛ける。彼らに共通しているサインはお互いにスター・トラッカーの道を進むよう予言されているということである。フェードルとミノタウロスの姉妹である。ギリシア神話ではテゼーを助けたものとして知られている。そして歴史はくりかえす。

メネラスは名前の通り、真っ白な肌、身長は１メートル８０センチ、体重は９０キロ。ローブに黄金の剣を携え、サンガンの腕輪がついている。２０から３０代と若いが人格は完成している。青い目に白い髪、白い靴、腰には燃え盛るベルトがついている。背中には武器を、そしてオラクルを身につけている。特徴。彼はいつもアスコルトという彼の馬のにまたがっている。ペネロペの王はザクシアとその仲間たちに戦争を仕掛ける。彼らに共通しているサインはお互いにスター・トラッカーの道を進むよう予言されているということである。

カリプソは名前の通り、真っ白な肌、身長は１メートル８０センチ、体重は９０キロ。ローブに黄金の剣を携え、サンガンの腕輪がついている。２０から３０代と若いが人格は完成している。青い目に白い髪、白い靴、腰には燃え盛るベルトがついている。背中には武器を、そしてオラクルを身につけている。特徴。彼はいつもアスコルトという彼の馬のにまたがっている。ペネロペの王はザクシアとその仲間たちに戦争を仕掛ける。彼らに共通しているサインはお互いにスター・トラッカーの道を進むよう予言されているということである。

アトレは色白で身長は220センチ体重は70キロ。メレラスの兄弟で、若くして殺されたアガメムノンの息子。生前はとても力強く筋骨も隆々としていた。アテの神の杖によって魔力を得る。特徴は侍の刀。

メトーナは筋骨隆々としている。強く打ち負かされることはない。両腕は筋肉によって膨らんでいる。

ショーネンは紫色に身を包み、目も髪も同じ色をしている。彼の刀はやがて燃え盛る炎に包まれる。

エクリプソールは黒い服を着ており、彼は月を抱えておりそれは黒いはずだ。額には黒い月食のマークがある。体つきはいたって普通。背中に沿って黒い線があり、髪の毛は白い色をしている。

ムルチマンは赤と黄色のカラーをしている。彼の頭は二つの色にきっちりと別れている。本当にたくさんの色がある。体は長く、腕もまた長い。身長は信じられないくらいである。体つきはしっかりとしている。

ハイネケンは髪の毛を剃っており、目は黒い。他人を殺すのを喜んでいるように見える残酷な顔つきをしている。メテオーラのように、筋骨隆々としており、彼と比べるとハイネケンの筋肉はまるで巨大な山のようだ。

ヤッシュはブロンドに緑の眼。眼差しは深く髪は長く半分が緑色、半分が金色である。エレガントな人物。

エヴェールはピンクの腕にピンクの目、ピンクの髪をしている。腕と背中にはピンクの線がある。

ザロリヨンは小さなフラメッシュである。髪と目の色は青く、髪は長い。

アリユーは髪の毛を剃っており、目は黒い。他人を殺すのを喜んでいるように見える残酷な顔つきをしている。メテオーラのように、筋骨隆々としており、彼と比べると髪の毛をとかすのが好きなようだ。

イクシオンは若く美しく筋肉質である、日焼けしており、目は黒い。髪も黒い。身長はおおよそ２２０センチ。体重は８５キロ。４０代。虐殺の犠牲となる。ヘラを誘惑し子供を設けたことがゼウスの逆鱗に触れ彼は生贄となる。いくシオンはエイオネ、ラピスの神官と結びついている。彼はペナての側に立ってパエシアンと戦う。ユリシーズが不在の間、イサクによって導かれる。

プロメテウスは人間の神で、今日では宇宙の創造神として崇め建てられているジャペの息子であり、リンペの新たなる王となる神である。彼はいつもコーカサス山の指輪をはめており、その指はいつも光り輝いている。ゼウスは彼のことを一度叩いたことがある。しかしこの神以外には誰も彼のことを触れることができなかった。身長は２４７センチで体重は90キロ。肉体はBCBGで高貴である。背中には羽が生えており、額には冠が、靴はかけるためにある。

ティフォン又の名を悪魔。彼は善と正反対の存在である。千の頭を持つ伝説の怪物。長くとてもよくしなる首を持つ。次から次へと頭を変え襲いかかってくる。彼はドラゴンであり、犬であり、狼であり、コブラであり、ライオンであり、豹であり、また別の生き物でもある。リンフェンでの戦いはティフォンが強大な力を持つせいでとても長引くこととなる。

シャリテたちは三人のデセーである。彼女たちはパルケやグライエのようである。彼女たちはモワーヌの側に立つことになる。彼女たちが手に持っているリンゴは赤く、彼女たちの感情の変化によって黒や金色に変化する。ブリューヌの髪は長くとても美しい。日の打ち所のない体をしている。唇が黒い以外には特にこれといった特徴は持っていない。エジェとゼウスの娘たちは戦士ではない。彼女たちは戦士たちよりももっと冷酷な方法で戦う。敵を盲目にしたり聾唖にしてしまうのだ。

sシャリテたちは三人のデセーである。彼女たちはパルケやグライエのようである。彼女たちはモワーヌの側に立つことになる。彼女たちが手に持っているリンゴは赤く、彼女たちの感情の変化によって黒や金色に変化する。ブリューヌの髪は長くとても美しい。日の打ち所のない体をしている。唇が黒い以外には特にこれといった特徴は持っていない。エジェとゼウスの娘たちは戦士ではない。彼女たちは戦士たちよりももっと冷酷な方法で戦う。敵を盲目にしたり聾唖にしてしまうのである。

グザシィオンに変身したザクシアは、赤や青、緑の髪の毛をして使う力によって変わる。見かけの変化は髪の毛しかないが、通常よりも力強くなる。衣服はグザシィオンになることで金色に変化する。

スーパーグザシィオンになるとザクシアは２０歳年をとる。これがグザシィオンとスーパーグザシィオンの違いである。メガグザシィオンはザクシアの変化の最終形態である。この状態になることで彼女は最大限の力を発揮できる。見た目もこの変身によってかなり変わる。髪の毛は足元まで届くほど長くなり、自由自在に動かすことができるようになる。この状態のザクシアにかかれば、台風全体をたった一撃のパンチで消し去ることができる。

アテーナは彼女のライバルである。アテーナのことを話すと彼女は激昂することもある。アテーナは１７歳でザクシアと同じように若い。ローブを身につけており、指にはたまにしか見えないが美しい指輪を身につけている。ザクシアよりも身長は高い。健康的な金髪をしており。人類愛を持ち合わせている。髪の毛はとてもとても長く、目は栗色をしている。神の杖を使って攻撃をする。

天空の審判は真っ白な衣装に身を包み、目も髪も黒い。４０代から５０代の男である。背が高く、頭の上には王冠をかけている（これは天国のために働いていることの証明である）。

聖域は無限の寺に似ており、そこではあらゆる悪の力が無効化されます。聖域の前では人は永遠に歩み続けなければなりません。寺の左にある階段を巨大な崖にたどり着くまで下っていく必要があります。ここまでだどりつく人はそう多くはありません。ここまでくればもう大丈夫です。すべての罠は解除され聖域への道のりが示されるでしょう。

罠には例えば、落とし穴や矢の雨などがあります。一度ザクシアはグザシィオンの状態になります。

他の敵たち、例えばナラやニエルタ、シネルなどは若く強いです。ザクシアと同じ年齢ですが、地獄の力を得た彼らは彼女よりもさらに強大でズル賢いのです。彼らに対抗するにはザクシアは変身するしかありません。

彼らの目的はアテーナにある寺を守ることです。そこには人は誰も踏み入れることができません。そこに入ろうと数々の勇者が戦いを挑みましたが皆無残にも死んでしまいますた。アテーナの掟を破ることはできないのです。

この状態になることで彼女は最大限の力を発揮できる。見た目もこの変身によってかなり変わる。髪の毛は足元まで届くほど長くなり、ヤズーと変わらなくなる。スラッシュとザルタも自由自在に動かすことができるようになる。この状態のザクシアにかかれば、台風全体をたった一撃のパンチで消し去ることができる。

「ザクシアの犠牲」では、彼女は天国の使いのそばで亡くなる。しかし七日間の昏睡状態ののち、新たな力を得たウルトラグザシィオンとして蘇る。新たな力で神々によって葬られた仲間の仇を討つため立ち上がる。ザクシアは仲間とともに惑星グザシィオンにテレポートする。彼女はテレポーテーションを行うことができるようになる。そして地球から何万光年も離れた惑星へと行き新たな大地を探し始める日の打ち所のない体をしている。唇が黒い以外には特にこれといった特徴は持っていない。エジェとゼウスの娘たちは戦士ではない。彼女たちは戦士たちよりももっと冷酷な方法で戦う。敵を盲目にしたり聾唖にしてしまうのだ。

イクシオンは若く美しく筋肉質である、日焼けしており、目は黒い。髪も黒い。身長はおおよそ２２０センチ。体重は８５キロ。４０代。虐殺の犠牲となる。ヘラを誘惑し子供を設けたことがゼウスの逆鱗に触れ彼は生贄となる。いくシオンはエイオネ、ラピスの神官と結びついている。彼はペナての側に立ってパエシアンと戦う。ユリシーズが不在の間、イサクによって導かれる。

プロメテウスは人間の神で、今日では宇宙の創造神として崇め建てられているジャペの息子であり、リンペの新たなる王となる神である。

日の打ち所のない体をしている。唇が黒い以外には特にこれといった特徴は持っていない。エジェとゼウスの娘たちは戦士ではない。彼女たちは戦士たちよりももっと冷酷な方法で戦う。敵を盲目にしたり聾唖にしてしまうのだ。

イクシオンは若く美しく筋肉質である、日焼けしており、目は黒い。髪も黒い。身長はおおよそ２２０センチ。体重は８５キロ。４０代。虐殺の犠牲となる。ヘラを誘惑し子供を設けたことがゼウスの逆鱗に触れ彼は生贄となる。いくシオンはエイオネ、ラピスの神官と結びついている。彼はペナての側に立ってパエシアンと戦う。ユリシーズが不在の間、イサクによって導かれる。

プロメテウスは人間の神で、今日では宇宙の創造神として崇め建てられているジャペの息子であり、リンペの新たなる王となる神である。

日の打ち所のない体をしている。唇が黒い以外には特にこれといった特徴は持っていない。エジェとゼウスの娘たちは戦士ではない。彼女たちは戦士たちよりももっと冷酷な方法で戦う。敵を盲目にしたり聾唖にしてしまうのだ。

イクシオンは若く美しく筋肉質である、日焼けしており、目は黒い。髪も黒い。身長はおおよそ２２０センチ。体重は８５キロ。４０代。虐殺の犠牲となる。ヘラを誘惑し子供を設けたことがゼウスの逆鱗に触れ彼は生贄となる。いくシオンはエイオネ、ラピスの神官と結びついている。彼はペナての側に立ってパエシアンと戦う。ユリシーズが不在の間、イサクによって導かれる。

プロメテウスは人間の神で、今日では宇宙の創造神として崇め建てられているジャペの息子であり、リンペの新たなる王となる神である。

日の打ち所のない体をしている。唇が黒い以外には特にこれといった特徴は持っていない。エジェとゼウスの娘たちは戦士ではない。彼女たちは戦士たちよりももっと冷酷な方法で戦う。敵を盲目にしたり聾唖にしてしまうのだ。

イクシオンは若く美しく筋肉質である、日焼けしており、目は黒い。髪も黒い。身長はおおよそ２２０センチ。体重は８５キロ。４０代。虐殺の犠牲となる。ヘラを誘惑し子供を設けたことがゼウスの逆鱗に触れ彼は生贄となる。いくシオンはエイオネ、ラピスの神官と結びついている。彼はペナての側に立ってパエシアンと戦う。ユリシーズが不在の間、イサクによって導かれる。

プロメテウスは人間の神で、今日では宇宙の創造神として崇め建てられているジャペの息子であり、リンペの新たなる王となる神である。

メトーナは筋骨隆々としている。強く打ち負かされることはない。両腕は筋肉によって膨らんでいる。

ショーネンは紫色に身を包み、目も髪も同じ色をしている。彼の刀はやがて燃え盛る炎に包まれる。

エクリプソールは黒い服を着ており、彼は月を抱えておりそれは黒いはずだ。額には黒い月食のマークがある。体つきはいたって普通。背中に沿って黒い線があり、髪の毛は白い色をしている。

ムルチマンは赤と黄色のカラーをしている。彼の頭は二つの色にきっちりと別れている。本当にたくさんの色がある。体は長く、腕もまた長い。身長は信じられないくらいである。体つきはしっかりとしている。

ハイネケンは髪の毛を剃っており、目は黒い。他人を殺すのを喜んでいるように見える残酷な顔つきをしている。メテオーラのように、筋骨隆々としており、彼と比べるとハイネケンの筋肉はまるで巨大な山のようだ。

ヤッシュはブロンドに緑の眼。眼差しは深く髪は長く半分が緑色、半分が金色である。エレガントな人物。

エヴェールはピンクの腕にピンクの目、ピンクの髪をしている。腕と背中にはピンクの線がある。

ザロリヨンは小さなフラメッシュである。髪と目の色は青く、髪は長い。

アリユーは髪の毛を剃っており、目は黒い。他人を殺すのを喜んでいるように見える残酷な顔つきをしている。メテオーラのように、筋骨隆々としており、彼と比べると髪の毛をとかすのが好きなようだ。

イクシオンは若く美しく筋肉質である、日焼けしており、目は黒い。髪も黒い。身長はおおよそ２２０センチ。体重は８５キロ。４０代。虐殺の犠牲となる。ヘラを誘惑し子供を設けたことがゼウスの逆鱗に触れ彼は生贄となる。いくシオンはエイオネ、ラピスの神官と結びついている。彼はペナての側に立ってパエシアンと戦う。ユリシーズが不在の間、イサクによって導かれる。

プロメテウスは人間の神で、今日では宇宙の創造神として崇め建てられているジャペの息子であり、リンペの新たなる王となる神である。彼はいつもコーカサス山の指輪をはめており、その指はいつも光り輝いている。ゼウスは彼のことを一度叩いたことがある。しかしこの神以外には誰も彼のことを触れることができなかった。身長は２４７センチで体重は90キロ。肉体はBCBGで高貴である。背中には羽が生えており、額には冠が、靴はかけるためにある。

ティフォン又の名を悪魔。彼は善と正反対の存在である。千の頭を持つ伝説の怪物。長くとてもよくしなる首を持つ。次から次へと頭を変え襲いかかってくる。彼はドラゴンであり、犬であり、狼であり、コブラであり、ライオンであり、豹であり、また別の生き物でもある。リンフェンでの戦いはティフォンが強大な力を持つせいでとても長引くこととなる。

シャリテたちは三人のデセーである。彼女たちはパルケやグライエのようである。彼女たちはモワーヌの側に立つことになる。彼女たちが手に持っているリンゴは赤く、彼女たちの感情の変化によって黒や金色に変化する。ブリューヌの髪は長くとても美しい。日の打ち所のない体をしている。唇が黒い以外には特にこれといった特徴は持っていない。エジェとゼウスの娘たちは戦士ではない。彼女たちは戦士たちよりももっと冷酷な方法で戦う。敵を盲目にしたり聾唖にしてしまうのだ。

イクシオンは若く美しく筋肉質である、日焼けしており、目は黒い。髪も黒い。身長はおおよそ２２０センチ。体重は８５キロ。４０代。虐殺の犠牲となる。ヘラを誘惑し子供を設けたことがゼウスの逆鱗に触れ彼は生贄となる。いくシオンはエイオネ、ラピスの神官と結びついている。彼はペナての側に立ってパエシアンと戦う。ユリシーズが不在の間、イサクによって導かれる。

プロメテウスは人間の神で、今日では宇宙の創造神として崇め建てられているジャペの息子であり、リンペの新たなる王となる神である。彼はいつもコーカサス山の指輪をはめており、その指はいつも光り輝いている。ゼウスは彼のことを一度叩いたことがある。しかしこの神以外には誰も彼のことを触れることができなかった。身長は２４７センチで体重は90キロ。肉体はBCBGで高貴である。背中には羽が生えており、額には冠が、靴はかけるためにある。

ティフォン又の名を悪魔。彼は善と正反対の存在である。千の頭を持つ伝説の怪物。長くとてもよくしなる首を持つ。次から次へと頭を変え襲いかかってくる。彼はドラゴンであり、犬であり、狼であり、コブラであり、ライオンであり、豹であり、また別の生き物でもある。リンフェンでの戦いはティフォンが強大な力を持つせいでとても長引くこととなる。

シャリテたちは三人のデセーである。彼女たちはパルケやグライエのようである。彼女たちはモワーヌの側に立つことになる。彼女たちが手に持っているリンゴは赤く、彼女たちの感情の変化によって黒や金色に変化する。ブリューヌの髪は長くとても美しい。日の打ち所のない体をしている。唇が黒い以外には特にこれといった特徴は持っていない。エジェとゼウスの娘たちは戦士ではない。彼女たちは戦士たちよりももっと冷酷な方法で戦う。敵を盲目にしたり聾唖にしてしまうのだ。彼女はエファイストの子を妊娠しているが、ヘベとリースヴィーも同じである。イクシオンは若く美しく筋肉質である、日焼けしており、目は黒い。髪も黒い。身長はおおよそ２２０センチ。体重は８５キロ。４０代。虐殺の犠牲となる。ヘラを誘惑し子供を設けたことがゼウスの逆鱗に触れ彼は生贄となる。いくシオンはエイオネ、ラピスの神官と結びついている。彼はペナての側に立ってパエシアンと戦う。ユリシーズが不在の間、イサクによって導かれる。

プロメテウスは人間の神で、今日では宇宙の創造神として崇め建てられているジャペの息子であり、リンペの新たなる王となる神である。彼はいつもコーカサス山の指輪をはめており、その指はいつも光り輝いている。ゼウスは彼のことを一度叩いたことがある。しかしこの神以外には誰も彼のことを触れることができなかった。身長は２４７センチで体重は90キロ。肉体はBCBGで高貴である。背中には羽が生えており、額には冠が、靴はかけるためにある。

ティフォン又の名を悪魔。彼は善と正反対の存在である。千の頭を持つ伝説の怪物。長くとてもよくしなる首を持つ。次から次へと頭を変え襲いかかってくる。彼はドラゴンであり、犬であり、狼であり、コブラであり、ライオンであり、豹であり、また別の生き物でもある。リンフェンでの戦いはティフォンが強大な力を持つせいでとても長引くこととなる。

シャリテたちは三人のデセーである。彼女たちはパルケやグライエのようである。彼女たちはモワーヌの側に立つことになる。彼女たちが手に持っているリンゴは赤く、彼女たちの感情の変化によって黒や金色に変化する。ブリューヌの髪は長くとても美しい。日の打ち所のない体をしている。唇が黒い以外には特にこれといった特徴は持っていない。エジェとゼウスの娘たちは戦士ではない。彼女たちは戦士たちよりももっと冷酷な方法で戦う。敵を盲目にしたり聾唖にしてしまうのだ。彼女はエファイストの子を妊娠しているが、ヘベとリースヴィーも同じである。

イクシオンは若く美しく筋肉質である、日焼けしており、目は黒い。髪も黒い。身長はおおよそ２２０センチ。体重は８５キロ。４０代。虐殺の犠牲となる。ヘラを誘惑し子供を設けたことがゼウスの逆鱗に触れ彼は生贄となる。いくシオンはエイオネ、ラピスの神官と結びついている。彼はペナての側に立ってパエシアンと戦う。ユリシーズが不在の間、イサクによって導かれる。

プロメテウスは人間の神で、今日では宇宙の創造神として崇め建てられているジャペの息子であり、リンペの新たなる王となる神である。彼はいつもコーカサス山の指輪をはめており、その指はいつも光り輝いている。ゼウスは彼のことを一度叩いたことがある。しかしこの神以外には誰も彼のことを触れることができなかった。身長は２４７センチで体重は90キロ。肉体はBCBGで高貴である。背中には羽が生えており、額には冠が、靴はかけるためにある。

ティフォン又の名を悪魔。彼は善と正反対の存在である。千の頭を持つ伝説の怪物。長くとてもよくしなる首を持つ。次から次へと頭を変え襲いかかってくる。彼はドラゴンであり、犬であり、狼であり、コブラであり、ライオンであり、豹であり、また別の生き物でもある。リンフェンでの戦いはティフォンが強大な力を持つせいでとても長引くこととなる。

シャリテたちは三人のデセーである。彼女たちはパルケやグライエのようである。彼女たちはモワーヌの側に立つことになる。彼女たちが手に持っているリンゴは赤く、彼女たちの感情の変化によって黒や金色に変化する。ブリューヌの髪は長くとても美しい。日の打ち所のない体をしている。唇が黒い以外には特にこれといった特徴は持っていない。エジェとゼウスの娘たちは戦士ではない。彼女たちは戦士たちよりももっと冷酷な方法で戦う。敵を盲目にしたり聾唖にしてしまうのだ。彼女はエファイストの子を妊娠しているが、ヘベとリースヴィーも同じである。どうせ友達も誰もいないし、今まで女性とつきあったことも一度もない。父親はどこかの工場で働いていたけどもう死んでしまっている。母親と二人暮らしで働きもせず、彼女の年金を食扶持にしている。要するに彼にとってはこの本が成功するかどうかが生命線なのだが、残念なことに才能がない。

一体彼がどういう経緯でこの本のアイデアを思いついたのか知らないが、全くパクリもいいところだ。フュージョンなんてものが出てきたので思わず笑ってしまった。パクリだけでももうおしまいなのに、物語の時代背景や設定がめちゃくちゃである。そもそも何で神話時代の話に日本人のキャラクターやロシア人のキャラクターが出てくるのか意味がわからない。

それからサイボーグって一体どういうことだ。この作者の頭の中はごちゃごちゃしすぎている。それから彼が女性のキャラクターを表現する時によく使う表現。大きな胸で彼女のことを見分けることができる。絶対にこの作者は童貞だ。誓ってもいい。漫画の読みすぎ、アニメの見過ぎのキモオタ。こんなのに付きまとわれる僕の身にもなってほしい。付きまとわれるといっってもネットの中だけだが。彼に住所を教えなかったのは幸いだ。

ミリューは父のザルタと同じ格好をしている。青白く年は若い。彼は青と白のバンドを腕に巻いている。背中には火の刻印がある。魅力的な少年である。次第に美しくなっていく。

トレジオールは父のスラッシュの若かった頃に似ている。彼も金色の服に身を包み額には四角いオレンジの傷がある。眼と髪は黄色い。

テネーブルは葬儀の行われる場所のように暗く湿気ている。どんよりとしておりとてもひどいものだ。好みの色は黒と青白いもの。そして紫。黒い川は枯れた木に囲まれており、曖昧な領域と空虚。たくさんの空虚。白い骸骨に囲まれている。

タクシーはアシターナに少し似ている。彼女の身長は大きく信じがたいほどの力を持っている。眼は黒く、髪の色もまた黒い。

ラヤはダイヤモンドの目をしており、透き通った眼差しをしている。服装は戦士のものだ。

モラスはグルアンで青い。チューイング・ガムを噛んでいる男で、マキャベリスムを崇拝している。

ダーウィンは紫色に身を包み、目も髪も同じ色をしている。彼の斧はとても大きく彼以外には扱うことができない。

エヴィアンは天然ぱーまの髪をしている。彼女の身長は大きく信じがたいほどの力を持っている。眼は黒く、髪の色もまた黒い。

ラヤはダイヤモンドの目をしており、透き通った眼差しをしている。服装は戦士のものだ。

メトーナは筋骨隆々としている。強く打ち負かされることはない。両腕は筋肉によって膨らんでいる。

ショーネンは紫色に身を包み、目も髪も同じ色をしている。彼の刀はやがて燃え盛る炎に包まれる。

エクリプソールは黒い服を着ており、彼は月を抱えておりそれは黒いはずだ。額には黒い月食のマークがある。体つきはいたって普通。背中に沿って黒い線があり、髪の毛は白い色をしている。

ムルチマンは赤と黄色のカラーをしている。彼の頭は二つの色にきっちりと別れている。本当にたくさんの色がある。体は長く、腕もまた長い。身長は信じられないくらいである。体つきはしっかりとしている。

ハイネケンは髪の毛を剃っており、目は黒い。他人を殺すのを喜んでいるように見える残酷な顔つきをしている。メテオーラのように、筋骨隆々としており、彼と比べるとハイネケンの筋肉はまるで巨大な山のようだ。

ヤッシュはブロンドに緑の眼。眼差しは深く髪は長く半分が緑色、半分が金色である。エレガントな人物。

エヴェールはピンクの腕にピンクの目、ピンクの髪をしている。腕と背中にはピンクの線がある。

ザロリヨンは小さなフラメッシュである。髪と目の色は青く、髪は長い。

アリユーは髪の毛を剃っており、目は黒い。他人を殺すのを喜んでいるように見える残酷な顔つきをしている。メテオーラのように、筋骨隆々としており、彼と比べると髪の毛をとかすのが好きなようだ。

イクシオンは若く美しく筋肉質である、日焼けしており、目は黒い。髪も黒い。身長はおおよそ２２０センチ。体重は８５キロ。４０代。虐殺の犠牲となる。ヘラを誘惑し子供を設けたことがゼウスの逆鱗に触れ彼は生贄となる。いくシオンはエイオネ、ラピスの神官と結びついている。彼はペナての側に立ってパエシアンと戦う。ユリシーズが不在の間、イサクによって導かれる。

プロメテウスは人間の神で、今日では宇宙の創造神として崇め建てられているジャペの息子であり、リンペの新たなる王となる神である。彼はいつもコーカサス山の指輪をはめており、その指はいつも光り輝いている。ゼウスは彼のことを一度叩いたことがある。しかしこの神以外には誰も彼のことを触れることができなかった。身長は２４７センチで体重は90キロ。肉体はBCBGで高貴である。背中には羽が生えており、額には冠が、靴はかけるためにある。

ティフォン又の名を悪魔。彼は善と正反対の存在である。千の頭を持つ伝説の怪物。長くとてもよくしなる首を持つ。次から次へと頭を変え襲いかかってくる。彼はドラゴンであり、犬であり、狼であり、コブラであり、ライオンであり、豹であり、また別の生き物でもある。リンフェンでの戦いはティフォンが強大な力を持つせいでとても長引くこととなる。

シャリテたちは三人のデセーである。彼女たちはパルケやグライエのようである。彼女たちはモワーヌの側に立つことになる。彼女たちが手に持っているリンゴは赤く、彼女たちの感情の変化によって黒や金色に変化する。ブリューヌの髪は長くとても美しい。日の打ち所のない体をしている。唇が黒い以外には特にこれといった特徴は持っていない。エジェとゼウスの娘たちは戦士ではない。彼女たちは戦士たちよりももっと冷酷な方法で戦う。敵を盲目にしたり聾唖にしてしまうのだ。彼女はエファイストの子を妊娠しているが、ヘベとリースヴィーも同じである。彼女たちは子供を産むために逃げる。

ペルセの額にはピアスの穴があり、それは彼の頭の裏側まで通じている。胸にも巨大なピアスの穴がある。彼はダナエとゼウスの息子である。彼は行方不明になった母親のことを絶えず探している。ヘリオードとダナイデとともに母を探す旅に出ることをためらわない。肌は白く、身長は１７５センチ、体重は60キロ。17歳か18歳である。王冠は緑いろをしている。彼の母親はクロッシュに使えており、彼女を見つけることは大変困難です。ブッダのような力を持っている。

エルフたちとリュタンたちは想像上の生き物です。ピグミーやファルファデのような小人の体型をしています。エルフたちは彼らの羽を使って飛ぶことができ、リュタンたちは素早く移動することができる。

オデュセイアのシークレット・エージェントはたくさんいます。第７巻で彼らについては本格的に語られることになります（前項の描写を参考）。

単眼のサイクロプスは一つ目のサイクロプスです。地獄の同類たちにはウラニアのサイクロプス、フォルゲロン、バプティズールとパストゥールがいます。

ミノタウロスたち（前半部を参照のこと）

サンタウロスたち（前半部を参照のこと）

ドリナードたち（前半部を参照のこと）

アマドリアードたち（前半部を参照のこと）

黄金のグリフォン（前半部を参照のこと）

ネメシス（前半部を参照のこと）

アイドス（前半部を参照のこと）

ジュノン（前半部を参照のこと）

フローラ（前半部を参照のこと）

ヴルカン（前半部を参照のこと）

ミュルシベール（前半部を参照のこと）

アルテミス（前半部を参照のこと）

アポロン（前半部を参照のこと）

カリスト（前半部を参照のこと）

アスクの婆（前半部を参照のこと）

グレたち（前半部を参照のこと）

ロー（前半部を参照のこと）

イリス（前半部を参照のこと）

アンテロス（前半部を参照のこと）

アストレ（前半部を参照のこと）

ヘスティア（前半部を参照のこと）

ガニメド（前半部を参照のこと）

エロス（前半部を参照のこと）

ハイメン（前半部を参照のこと）

時間たち（前半部を参照のこと）

ムーザたち（前半部を参照のこと）

モワーレたち（前半部を参照のこと）

オギアは子供の頃に教授の方がきを手に入れる。3歳から7歳の間のことだ。彼女はカリストとディノソスの娘である。予言された戦争を覆すほどの力を持っている。彼女はまず、ジュノンとフローラの息子で大地に攻撃を挑むヴォルカンとミュルシベールを手に入れる。彼女は赤道を攻撃することを選び、彼女の秘密の研究所にこもっている。

サクラ・ウェルは高貴な家系の娘。彼女は４巻の終わりで少し姿を表す。彼女は五感の冒頭で盗賊に襲われているところをザクシアに救出される。彼女はポセイドンの力を秘めており、読者はすぐに彼女のこの隠された力に気づくこととなる。フエは彼女の領地であり予言の地でもある。

ダムネはダナエとトルナードの息子である。息子をあやすことのできない母親が彼にこの名を与えた。（本の中の回答）

セクションAの三人の管理官：アンフェールの支配下にありハデスのために働いている。地獄の発明品。ハデスのためにも働く。

K８のシークレットエージェント：ユリシーズのために働いている。オッデュセウスが新しい惑星を創造したのちに現れる。まさしく、ユリシーズのシークレットエージェントそのものである。

ユリシーズは空間のモンスターもひい連れている。ザクシアとその仲間たちのライバルとなる。彼らは様々な形態をしている。（物語を参照）

**古代人たちの描写**

アダムは金髪に緑色の目、背中に剣を抱えている。ブラサールの遊戯を足に、腕にはバンダージュを持っている。彼の靴にはちょっとした秘密があり、いくら走ってもその靴紐がほどけることはない。アダムのズボンには雷模様の刺繍があり腰にはベルトが巻かれている。上半身には白い着物が巻かれており、それを縄で複雑に縛っている。１８０センチから１８９センチで４８キロ１０万と１００歳、厳しい目つき。額の傷がトレードマークである。

エヴァはブロンドで青い目、長い髪をしている。それをリボンで縛っている。軍隊のような弓矢を持っている。１６６センチから１７０センチで４２キロ。マーガレットの花のコサージュをつけている。トレードマークはない。

オベリウスは緑色の髪の毛に緑の眉毛、黄金の目をしている。シクロンの三つ子の師匠である。１８０センチ、７０キロ。膝と首を守るための鎧、そしてイヤリングめに輝く光を携える。

ソラルは波と光の支配者。黒い手袋をしてつま先の黒いオレンジの靴を履いている。２メートル６６センチ、９０キロ。額には青い十字がある。

ジャクサはマグマの支配者。目の中には火の印がある。髪は焼けてチリチリになり、手には灰色の手袋。１メートル９５センチ、８０キロ。アスリート体型で息子のザルタのように黒いローブを身につけている。

ザオルクは大地の支配者。金色の衣をまとい、ランスを背負っている。

ズランは弓矢の師匠。彼女の力を持ってすれば岩に大きな穴をあけることもできる。

グイーリは小型の電磁ロボ。首は伸びとても大きな手足をしている。しかし体は小型のままである。

グラはカラフルな電子サイボーグで額にはツノをそしてダイヤモンドの尻尾をつけている。

ジュストはジュステスの父。真っ白な石で若く見える。

ジュナは黒人でジュステスの母。我らがヒロインの味方である。

トルペラはパナーシュの尻尾をした真っ赤な子馬。額には二本のツノを生やしている。それ以外の部分ではポニーに似ているとも言える。我らがヒロインを背中に乗せることを許す。

シクローヌはトルナードの父。尻尾は息子のものに似ている。とても大きく、ずば抜けて美しい。

アエーヴェは褐色で緑色のめ、顔には傷跡がある。長い鼻と点のような目。身長は２メートル、体重は64キロ。体格が良く筋肉質である。

オバールは長い髪に目は明るい栗色。引きつった表情に高い身長、とても力強い。

ジャクシーヌは馬の尻尾。腕と足にブラッサールを持つ。トレードマークは背中のキリストのエンブレム。

ザランは金銀の服を着ており、虹と弓矢を背中に携える。髪の毛は縮れており、灰色の長いチュニークを身につけている。

グィ：グリとグラがフュージョンすると生まれる巨人

ジュ：ジェネとジュナがフュージョンすると石は２０歳の歳をとる

輝けるトロフィーユ：トルペラとシクロンがフージョンすると、彼らは翼を持ちとてつもない速さで翔ける馬を作る